

宮古諸島産昆虫に関する文献目録

小浜 継雄 (沖縄県宜野湾市)

宮古諸島の昆虫類について、東 (1975) は当時までに発行された主な文献をまとめ、田中 (1977) は、宮古諸島のチョウについての文献をまとめている。また当山ら (1981) は、昆虫類を含む宮古諸島の動物に関する文献目録を報告している。1980年代以降、宮古諸島の昆虫についての報告が増加しているが、その後、宮古諸島の昆虫に関する文献について、まとまった報告はないようである。筆者は、宮古諸島の昆虫相の特徴 (小浜・砂川、2019) および宮古諸島産昆虫目録 (小浜・砂川、2020) を作成するため、関連する文献—宮古諸島の昆虫についての分類、分布、生物地理、移動・分散、行動、生態、生活史、害虫防除および総説などを収集した。そして、その後も文献収集を続けてきた。今回、収集したこれらの文献をまとめ、宮古諸島の昆虫に関する資料として文献目録を作成した。

本目録には、東 (1975) や田中 (1977)、当山ら (1981) に掲載された文献を含め、2020年12月までに発行された、宮古諸島産の昆虫類に関する文献—論文や報告文、昆虫目録類、単行本 (図鑑類を除く) を収録した。昆虫関係の出版物は、学会誌、報告書、商業誌、単行本などのほか、地方の同好会誌を含めると、かなりの数になる。したがって、本目録から抜けている文献が少なからずあると思われる。ご教示いただければ幸いである。

目録作成にあたり、文献収集に協力いただいた、佐々木健志、長田勝、比嘉正一、小松知普、島袋美由紀、青木一幸および(故)東清二の各氏に厚くお礼を申し上げる。

宮古諸島産昆虫に関する文献目録

文献は、著者のアルファベット順に配列し、雑誌名はフルネームで示した。

- 阿部洋志・盛口 満 (2007) 宮古島におけるマルガタオオヨツボシゴミムシの分布記録. 月刊むし(439): 38.
- 安達 薫 (1985) 沖縄'85・春. 月刊むし(172): 32-34.
- 安谷屋 昭・砂川信夫・下地恵常・久貝勝盛・川上 勲・平良邦夫・松原清吉 (1979) 郷土の自然—中学理科指導資料. 190pp. 平良市教育委員会.
- 安谷屋 昭・川上 勲・久貝勝盛・砂川信夫・下地恵常・下地秀男・宮国 進 (1982) 大神島の自然調査—動・植物生態と地形地質. 昭和56年度文化財愛護モデル地区指定記念 平良市の天然記念物—調査報告集: 17-45. 平良市教育委員会.
- 秋山秀雄 (2000) 日本産カミキリモドキ科図解解説. 神奈川虫報(132): 1-53.
- 安藤清志・林 靖彦 (2018) 宮古列島産ゴミムシダマシ科甲虫の新記録. さやばねニューシリーズ(32): 51-52.
- 安藤清志・楨原 寛・山迫淳介 (2018) 枯死木より羽化したゴミムシダマシ科甲虫について. さやばねニューシリーズ(32): 52-54.
- 青木一幸 (1997) 宮古島でイワカワシジミを採集. 蝶研フィールド(139): 27.
- 青木一幸 (2001) 宮古島で採集した数種迷蝶の記録. 蝶研フィールド(175): 28-30.
- 青木一幸 (2003) 2002年11月, 宮古島で採集・

- 目撃した迷蝶. 蝶研フィールド(205): 25.
- 青木一幸(2004) 2003年7月, 宮古島で採集・目撃した蝶. 蝶研フィールド(213): 28-29.
- 青木一幸(2007) 伊良部島でキイロスジボタルとミヤコマドボタルを採集. 月刊むし(432): 40.
- 青木一幸(2013) 宮古島で採集・目撃した迷蝶, 2004年. Citrina 通信(405): 2313.
- 青木一幸(2013) 宮古諸島で採集・目撃した迷蝶, 2006年. Citrina 通信(405): 2314-2315.
- 青木一幸(2013) 宮古諸島で採集・目撃した迷蝶, 2007年7月. Citrina 通信(405): 2315-2316.
- 青木一幸(2013) 宮古島で採集・目撃した迷蝶, 2009年7月. Citrina 通信(405): 2316-2318.
- 青木一幸(2013) 宮古島へ行こう! Citrina 通信(405): 2318.
- 青木一幸(2013) 2003年のカワカミシロチョウ大飛来. 月刊むし(509): 29-32.
- 青木一幸(2013) 宮古島でムラマツカノコを確認. 月刊むし(512): 47.
- 青木一幸(2014) クロツバメ幼虫の宮古島での記録. 琉球の昆虫(38): 150-151.
- 青木一幸(2015) 宮古島でハグルマノメイガを採集. 月刊むし(531): 59.
- 青木一幸(2015) 宮古島でミカンコエダシャクを採集. 月刊むし(538): 35-36.
- 青木一幸(2016) 2015年のカワカミシロチョウの大飛来(先島諸島での観察を中心にして). 昆虫と自然 51(9): 8-11.
- 青木一幸(2019) オオスカシバの多良間島での記録. 琉球の昆虫(43): 77.
- 青木一幸(2019) オキナワモンシロモドキの多良間島での記録. 琉球の昆虫(43): 78.
- 青木一幸(2020) イワカワシジミの大神島での記録. 琉球の昆虫(44): 158.
- 青柳 克(2009) 伊良部島からの水生半翅類の記録. 琉球の昆虫(33): 8-10.
- 青柳 克(2011) 池間島の水生昆虫類. 琉球の昆虫(35): 95-100.
- 青柳 克(2012) 宮古島で確認された日本初記録のハムシ *Lema trivittata*. 月刊むし(497): 27-28.
- 青柳 克(2013) 宮古島からアシプトカタビロアメンボ初記録. Rostria (55): 25-26.
- 青柳 克(2014) 宮古諸島(伊良部島)からのフタホシツマジロカメムシの記録. Rostria (57): 65-66.
- 青柳 克(2015) 沖縄・宮古諸島における直翅系昆虫(ゴキブリ・カマキリ・バッタ)の分布追加記録. 琉球の昆虫(39): 219-224.
- 青柳 克(2018) 沖縄本島及び多良間島からのキボシアシプトマキバサシガメの新記録. Rostria (62): 65-66.
- 青柳 克(2018) 多良間島の水生昆虫(トンボ・カメムシ・コウチュウ・ミズメイガ). 琉球の昆虫(42): 117-122.
- 青柳 克(2018) 多良間島からウスバカマキリの記録. 琉球の昆虫(42): 124.
- 青柳 克(2020) 宮古島でツヤウミアメンボ及びコガタウミアメンボの漂着記録. 琉球の昆虫(44): 83-84.
- 青柳 克(2020) 伊良部島の水生半翅類・水生甲虫類. 琉球の昆虫(44): 85-87.
- 青柳 克(2020) 宮古島の水生半翅類・水生甲虫類. 琉球の昆虫(44): 88-92.
- 新垣則雄(2016) 沖縄県におけるサトウキビ土壌害虫の生態解明と防除技術の開発. 沖縄県農業研究センター研究報告(10): 1-16.
- Arakaki, N. & K. Kinjo (1998) Notes on the parasitoid fauna of the serpentine leafminer *Liriomyza trifolii* (Burgess) (Diptera: Agromyzidae) in Okinawa, southern Japan. Applied Entomology and

- Zoology 33: 577-581.
- Arakaki, N. & Y. Yoshiyasu (1988) Notes on biology, taxonomy and distribution of the aphidophagous pyralid, *Dipha aphidivora* (Meyrick) comb. nov. (Lepidoptera: Pyralidae). Applied Entomology and Zoology 23: 234-244.
- Arakaki, N., S. Wakamura, H. Yasui, Y. Sadoyama & M. Kishita (2003) Sexually differentiated functions of female-induced pheromone of the black chafer *Holotrichia loochooana loochooana* (Sawada) (Coleoptera: Scarabaeidae). Chemoecology 13: 183-186.
- Arakaki, N., M. Kishita, A. Nagayama, M. Fukaya, H. Yasui, T. Akino, Y. Hirai & S. Wakamura (2004) Precopulatory mate guarding by the male green chafer, *Anomala albopilosa sakishimana* Nomura (Coleoptera: Scarabaeidae). Applied Entomology and Zoology 39: 455-462.
- 新城安哲 (1971) 宮古の蝶. Larva(7): 48-49. (琉球大学病理昆虫クラブ誌).
- 新田 智 (2002) 西表島で採集したモンキチョウ. 蝶研フィールド(193): 23-25.
- 有本晃一 (2018) 宮古島におけるシバオサゾウムシの記録. さやばねニューシリーズ(32): 34.
- 有本晃一・楠井善久 (2015) 宮古島からのコメツキムシ科甲虫2種の記録. さやばねニューシリーズ(20): 44.
- 朝比奈正二郎 (1964) 1963年度採集の琉球産蜻蛉類の記録. 昆虫 32: 529-534.
- Asano, M. & H. Kojima (2017) Records of some Malachiine species of the genus *Attalus* (Coleoptera, Melyridae) from the Nansei Islands, southwestern Japan. Elytra, New Series 7: 413-415.
- 安里 進・渡辺賢一 (1985) 沖縄県のトンボ. 沖縄県のトンボー安里進トンボコレクション寄贈目録: 5-28. 名護博物館.
- Azuma, H., R. D. Harrison, K. Nakamura & Zhi-Hui. Su (2010) Molecular phylogenies of figs and fig-pollinating wasps in the Ryukyu and Bonin (Ogawawara) islands, Japan. Genes & Genetic Systems 85: 177-192.
- 東 清二 (1964) 宮古島の蛾類(2). 沖縄生物学会誌(1): 72-75.
- Azuma, S. (1966) Macro-Heterocera from the Ryukyu Islands preserved in the Bernice P. Bishop Museum (Lepidoptera). Biological Magazine Okinawa (3): 1-7.
- 東 清二 (1968) さとうきびの新害虫タカラマルカイガラムシについて. 糖業振興会報(11): 40-43.
- 東 清二 (1968) 沖縄における果樹害虫の種類, 第2報. バナナ, パパイヤ, バンジロウ, マンゴウの害虫. 沖縄農業 17: 7-15.
- 東 清二 (1970) 琉球産蛾類目録(1). 蛾類通信 (59): 687-696.
- 東 清二 (1970) 新たにサトウキビの重要害虫となったイワサキクサゼミについて. 沖縄甘蔗糖年報(13): 90-92.
- 東 清二 (1975) 宮古島の昆虫相. 沖縄県立自然公園候補地学術調査報告 (宮古群島): 89-127. 沖縄県.
- 東 清二 (1985) 沖縄への侵入害虫. 昆虫と自然 20(1): 26-28.
- 東 清二 (1986) 沖縄の移入昆虫ー南からの侵入者たち. 桐谷圭治(編) 日本の昆虫ー侵略と攪乱の生態学: 115-121. 東海大学出版会. 東京.
- 東 清二 (2013) 沖縄昆虫誌. 272pp. 16pls. 榕

- 樹書林. 宜野湾・沖縄.
- 東 清二・木元新作 (1975) 宮古島のハムシ相. 琉球大学農学部学術報告(22): 125-129.
- 東 清二・木元新作 (1981) 沖縄の離島のハムシ類目録 (資料). 琉球大学農学部学術報告 (28): 49-55.
- 東 清二・金城政勝 (1981) 沖縄におけるクワ害虫と桑園の昆虫群集. 沖縄農業 17: 7-15.
- 東 清二・金城政勝 (1987) (沖縄県産生物目録シリーズ 1) 沖縄産昆虫目録. 422pp. 沖縄生物学会. 沖縄・西原.
- 東 清二・大城安弘 (1967) 沖縄産さとうきび害虫に関する研究, 第II報. 害虫目録. 琉球農業試験場研究報告(3): 63-75.
- 東 清二・大城安弘 (1971) 沖縄産サトウキビ害虫に関する研究, 第6報. カンシャワタバラムシ *Ceratovacuna lanigera* Zehntner について. 琉球農業試験場研究報告(6): 9-25.
- 東 清二・下地俊夫 (1971) 沖縄における *Dacus dorsalis* Hendel ミカンコミバエの発生消長. 琉球農業試験場研究報告(6): 1-7.
- 直翅類研究グループ (1983) 日本の直翅類. 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第15集. 101pp. 大阪市立自然史博物館, 大阪市.
- Chûjô, M. (1958) Chrysomelid-beetles of Loo-Choo Archipelago (V). *Memoirs of the Faculty of Liberal Arts & Education, Kagawa University, Part II* (64): 1-19.
- Chûjô, M. (arranged) (1970) Coleoptera of the Loo-Choo Archipelago (II). *Memoirs of the Faculty of Education, Kagawa University, Part II* (192): 1-65.
- Chûjô, M. & S. Kimoto (1961) Systematic catalog of Japanese Chrysomelidae (Coleoptera). *Pacific Insects* 3: 117-202.
- 中條道崇 (1982) 南西諸島産ゴミムシダマシ科甲虫 VII. 中條道夫先生退職記念論文集: 87-101.
- 出嶋利明 (2014) シリトゲヒメジョウカイモドキの宮古島の分布記録. さやばねニューシリーズ(16): 34-35.
- 出嶋利明 (2015) 琉球列島宮古島で観察したイリオモテアザミ花上のシリトゲヒメジョウカイモドキの性比. さやばねニューシリーズ (19): 39.
- 枝 重夫 (1984) 日本の島嶼のトンボ分布表. 月刊むし(164): 2-8.
- 榎戸良裕 (1985) 離島のハンミョウ類の記録. 月刊むし(178): 19-20.
- 榎戸良裕 (2002) 沖縄県のハンミョウ類・基礎資料. 琉球の昆虫 (21): 30-33.
- 藤岡昌介 (2001) 日本産コガネムシ上科総目録. *Kogane Supplement 1*. 293pp. コガネムシ研究会.
- 藤澤侑典・小島弘昭 (2012) 宮古諸島多良間島および水納島で採集されたゾウムシ上科甲虫. さやばねニューシリーズ(8): 15-16.
- 藤田 宏 (1990) 宮古諸島来間島のイシガキシロテンハナムグリ. 月刊むし(228): 38.
- 藤田 宏 (1990) 多良間島のイシガキシロテンハナムグリの採集例. 月刊むし(234): 39.
- 藤田 宏 (2015) 宮古諸島伊良部島でアシナガゴマフカミキリを採集. 月刊むし(538): 10-11.
- 藤田 宏 (2018) 宮古島周辺離島のカミキリムシー不思議の島・宮古島 (の続編?). 月刊むし(568): 28-31.
- 藤田喜久 (2009) ミヤコサワガニの食性: デジタルカメラ撮影による直接記録. *Cancer* 18: 11-15.
- Fujiwara-Tsuji, N., H. Yasui, S. Wakamura, S. Tanaka & N. Arakaki (2011) Determination of the amount of sex pheromone emitted by individual virgin females of the white grub beetle,

- Dasylepida ishigakiensis* (Coleoptera: Scarabaeidae) at different stages of reproductive life. *Applied Entomology and Zoology* 46: 527-532.
- 福田晴夫・江平憲治 (1992) 琉球列島を北上するチョウとトンボ. *昆虫と自然* 27(7): 31-35.
- 福原孝好 (1976) 宮古島 (沖縄県) で採集した注目すべき 2, 3 の蝶について. *MDK News* (76): 3-4.
- 福嶺紀仁 (1959) 琉球, 宮古島の医動物学的調査第 III 報. 人畜衛生上有害な蠅類について. *お茶の水医学雑誌* 7(7): 1798-1805.
- 福嶺紀仁 (1959) 琉球, 宮古島の医動物学的調査第 IV 報. 蚊及び蚊の媒介する疾病について. *お茶の水医学雑誌* 7(8): 2168-2176.
- 福沢雅樹 (1978) 宮古島, 多良間島の蝶. *昆虫と自然* 13(6): 26-27.
- Ganaha-Kikumura, T., J. Yukawa, M. Tokuda, S. Ohno & J. Abe (2012) Occurrence of two acarivorous species of the genus *Feltiella* (Diptera: Cecidomyiidae) in Okinawa, southern Japan, and redescription of *F. acarivora* (Zehntner). *Applied Entomology and Zoology* 47: 319-329.
- Habu, A. (1963) Chalcididae from the Ryukyu Islands preserved in the Entomological Laboratory of Kyushu University (Hymenoptera). *Mushi* 37: 111-122.
- 花谷達郎 (1992) チャイロカナブンの 2 新産地. *月刊むし* (262): 4.
- Harano, K., S. Tanaka, H. Yasui, S. Wakamura, A. Nagayama, Y. Hokama & N. Arakaki (2010) Multiple mating, prolonged copulation and male substance in a scarab beetle *Dasylepida ishigakiensis* (Coleoptera: Scarabaeidae). *International Journal of Tropical Insect Science* 30: 119-126.
- Harano, K., S. Tanaka, M. Tokuda, H. Yasui, S. Wakamura, A. Nagayama, Y. Hokama & N. Arakaki (2010) Factors influencing adult emergence from soil and the vertical distribution of burrowing scarab beetles *Dasylepida ishigakiensis*. *Physiological Entomology* 35: 287-295.
- Hata, T., Y. Nishide, S. Tanaka, H. Yasui, N. Fujiwara-Tsujii, H. Yasue, S. Wakamura, A. Nagayama & N. Arakaki (2014) Managing the white grub beetle *Dasylepida ishigakiensis* (Coleoptera: Scarabaeidae) in sugarcane fields on Miyako Island, Japan, using sex attractant pheromone: effects of mating delay on the reproductive ability of laboratory-reared and field-collected females. *International Journal of Tropical Insect Science* 34: 32-40.
- Hayakawa, H., S. Ikudome & N. Yamashita (1996) Release and establishment of introduced dung beetle *Onthopagus gazelle* in the area of Okinawa prefecture. *The Bulletin of the Institute of Minami-Kyûshû Regional Science, Kagoshima Women's Junior College* (12): 1-7.
- 林 正美 (1972) 沖縄諸島のセミ. *月刊むし* (14): 15-17.
- 林 正美 (1977) 日本のセミ. *昆虫と自然* 12 (8): 6-19.
- 林 正美 (1984) 日本産セミ科概説. *Cicada* 5: 25-75.
- 林 正美 (1986) 南西諸島におけるセミの種分化. 木元新作(編) 日本の昆虫地理学—変異性と種分化をめぐって: 92-98. 東海大学出版会, 東京.
- 林 正美 (1991) 琉球列島におけるマツモムシ

- 類の分布. *Rostria* (41): 53-59.
- 林 正美 (1991) 日本産セミの分布調査報告(3) —ニイニイゼミ属, ケナガニイニイ属, クマゼミ属. *Cicada* 10: 1-32.
- 林 正美 (1992) 日本産セミの分布調査報告(4) —ツクツクボウシ属, ツマグロゼミ属, クサゼミ属, チッチゼミ属, クロイワゼミ属. *Cicada* 11: 1-31.
- 林 正美 (1994) サンゴカメムシの新産地および棲息環境. *Rostria* (43): 54-56.
- 林 正美 (1994) 琉球列島産半翅類数種の寄主植物. *Rostria* (43): 57-61.
- 林 正美 (1995) ミヤコニイニイの色彩. *Cicada* 12: 55.
- 林 正美 (1997) 琉球列島における水生・半水生半翅類の分布. *Rostria* (46): 17-38.
- 林 正美 (1998) 琉球列島産水生半翅類の追加記録 (付. サンゴカメムシの学名訂正). *Rostria* (47): 45-46.
- Hayashi, M. (1999) New records of several leafhoppers and planthoppers (Homoptera, Auchenorrhyncha) from the Ryukyu Islands. *Rostria* (48): 40-42.
- 林 正美 (2014) 琉球列島におけるタガメの新産地. *Rostria* (57): 23.
- 林 正美 (2018) 日本産アメンボ下目についての新知見. *Rostria* (62): 25-32.
- 林 正美・長谷川 靖 (1992) 琉球列島におけるコガシラアワフキの分布. *Rostria* (42): 1-6.
- Hidaka, T. (1964) Lygaeidae from the Ryukyus. *Kontyû* 32: 287-298.
- 比嘉正一 (1983) 沖縄県の蝶類(I), アゲハチョウ科. 琉球の昆虫(7): 8-36.
- 比嘉正一 (1983) 沖縄県の蝶類(II), シロチョウ科. 琉球の昆虫(8): 29-59.
- 比嘉正一 (1984) 沖縄県の蝶類(III), マダラチョウ科. 琉球の昆虫(9): 11-33.
- 比嘉正一 (1985) 沖縄県の蝶類(IV), タテハチョウ科・テングチョウ科. 琉球の昆虫(10): 80-122.
- 比嘉正一 (1987) 沖縄県の蝶類(V), シジミチョウ科. 琉球の昆虫(11): 54-94.
- 比嘉正一 (1987) 沖縄県の蝶類(VI), ジャノメチョウ科. 琉球の昆虫(11): 95-114.
- 比嘉正一 (1987) 沖縄県の蝶類(VII), セセリチョウ科. 琉球の昆虫(11): 115-148.
- 比嘉正一 (2009) 沖縄県の蝶類分布表. あやみや, 沖縄市立郷土博物館(17): 16-22.
- 比嘉正一 (2020) 多良間島でウスコモンマダラを採集. ゆずりは(84): 63.
- 比嘉正一・長嶺邦雄 (2013) 沖縄県の蝶—記録された島と食草. 沖縄昆虫同好会創立 50 周年記念誌. 79pp. 沖縄昆虫同好会.
- 比嘉正一・長嶺邦雄 (2019) 改訂・沖縄県の蝶—記録された島と食草. 182pp. 沖縄昆虫同好会.
- 比嘉正一・小浜継雄・砂川博秋 (2015) 宮古島・来間島 9 月の蝶類. 琉球の昆虫 (39): 156-159.
- 比嘉正一・菊川 章・松村雅史・野林千枝 (2020) 多良間島で採集・目撃した蝶の記録 (2019 年 10 月 1 日~4 日). 琉球の昆虫(44): 154-158.
- 比嘉俊昭・照屋林宏 (1978) コガネムシの生態と防除に関する研究 3. 宮古島におけるアオドウガネ幼虫の生態. 九州病害虫研究会報 24: 136-138.
- 比嘉俊昭・照屋林宏 (1979) コガネムシの生態と防除に関する研究 5. アオドウガネ成虫の生態に関する二, 三の知見. 九州病害虫研究会報 25: 94-96.
- 比嘉俊昭・照屋林宏・玉城俊吉 (1978) コガネムシの生態と防除に関する研究 2. 宮古島におけるアオドウガネ成虫の生態. 九州病害虫研究会報 24: 132-135.

- 東平地清二 (1962) 琉球産ヤガ科採集品目録.
蛾類通信(29): 163-170.
- 東平地清二 (1964) 宮古島の蛾類(1). 沖縄生物
学会誌 (1): 22-26.
- 平館千春・林 正美・佐藤有恒 (1992) マルウ
ンカ的一种, *Hemisphaerius takagii* の新産
地. *Rostria* (42): 7-9.
- 平原洋司 (1976) 1975 年南西諸島のリュウキ
ュウムラサキ. *Satsuma* (71): 31-35.
- 平井剛夫 (2001) 沖縄先島の不思議なコガネム
シークエブカアカチャコガネ. 鯉角通信(3):
27-31.
- Hirai, Y., T. Akino, S. Wakamura & N.
Arakaki (2008) Morphological and
chemical comparison of males of the white
grub beetle *Dasylepida ishigakiensis*
(Coleoptera: Scarabaeidae) among for
island populations in the Sakishima
Islands of Okinawa. *Applied Entomology
and Zoology* 43: 65-72.
- 平良市役所 (1992) 池間島湖沼湿原環境調査委
託業務報告書. 163pp. 平良市役所・沖縄環
境分析センター.
- Hirashima, Y. (1974) Annotated check list of
the Japanese species of the genus
Megachile sensu lato (Hymenoptera:
Megachilidae), with description of a new
species. *Kontyû* 42: 174-180.
- Hirashima, Y. (1982) Comments on the bee
fauna of Japan (Hymenoptera: Apoidea).
Entomologia Generalis 8: 89-97.
- 平嶋義宏・幾留秀一・山岸建三・紙谷聡志 (2010)
太平洋島嶼と日本のクマバチ. 月刊むし
(467): 2-7.
- 広瀬正則 (1988) 多良間島未記録の蝶. 蝶研フ
ィールド(22): 29.
- 広瀬正則 (1988) 宮古島でヒメウラナミシジミ
を採集. 蝶研フィールド(22): 33.
- Ho, G. W-C. (2016) The genus *Pylaemenes*
Stål, 1875 (Phasmatodea:
Heteropterygidae: Dataminae) of East Asia
with descriptions of two new species.
Tettigonia (11): 1-14.
- 法橋信彦・長嶺将昭 (1978) 沖縄におけるアオ
ドウガネ大発生の原因と対策. 植物防疫 32:
267-272, 1pl.
- 市毛勝義 (2005) 南西諸島のマドヒラタアブ属
について. はなあぶ(19): 17-21.
- 一戸文彦・津止健市・豊川善亮 (1984) 沖縄県
で採集されたミカンコミバエ及びウリミバエ
のコマユバチ科寄生蜂について. 植物防疫所
調査研究報告(20): 63-67.
- Ikudome, S. & H. Hayakawa (1994)
Staphylinid beetles taken by the traps of
cattle feces in the Ryukyu Islands, Japan
(Coleoptera). *Bulletin of the Institute of
Minami-Kyûshû Regional Science,
Kagoshima Women's Junior College* (10):
185-189.
- 今坂正一 (2007) 緒方靖哉氏のあちこち・ちょ
こちょこ採集で得られた甲虫類. *Korasana*
(75): 8-14.
- 井上大輔・渡辺晃平 (2018) 池間島におけるサ
メハダマルケシゲンゴロウの初記録. さやば
ねニューシリーズ(29): 55-56.
- Inoue, H. (1971) The Geometridae of the
Ryukyu Islands (Lepidoptera). *Bulletin of
Faculty of Domestic Science, Otsu
Woman's University* (7): 141-179, 6pls.
- 石田正明 (1984) 琉球を構成する各島より未記
録のコガネムシ主科について(1). 神奈川虫報
(71): 31-33.
- 石田昇三 (1966) 琉球トンボ採集記その一.
Odonata(18): 1-12.

- 石田昇三 (1966) 琉球トンボ採集記その二.
Odonata(19): 1-13, 2pls.
- Ishihara, T. (1968) The Cicadidae of the Ryukyu Archipelago (Hemiptera). Transactions of the Shikoku Entomological Society 9: 129-148.
- 石川 均 (1983) 与那国島, 宮古島の直翅類, そのた. ぼったりぎす(52): 1563-1564.
- Ishikawa, T. (1999) New record of *Polytoxus annulipes* (Heteroptera, Reduviidae) from Japan with description of its micropterous form. Rostria (48): 21-23.
- 石川 忠 (1999) チャイロサシガメとオキナワハラアカサシガメの新産地. Rostria (48): 25-26.
- Ishikawa, T. & S. Moriya (2019) A review of the stink bug genus *Plautia* Stål from Japan (Hemiptera, Heteroptera, Pentatomidae). Zootaxa 4564(2): 470-490.
- 石川 忠・守屋成一 (2019) 日本産チャバネアオカメムシ類の最新の分類. 植物防疫 73: 220-224.
- 伊藤 武 (1989) 琉球列島宮古島産ヒメクロコガネの一新種について. Lamellicornia (5): 9-10.
- 伊藤嘉昭 (1975) 南西諸島の害虫—最近の問題点. 科学 45: 468-476.
- 伊藤嘉昭 (1975) 調査報告 南北大東島におけるトノサマバツタおよびカンシャクシコメツキの異常発生. 沖縄甘蔗糖年報(15): 58-66.
- 伊藤嘉昭 (1996) 宮古島の動物相の特性—平良市の自然保護と関連して. 沖縄国際大学南島文化研究所 (編) 平良市自然環境保全基本構想: 115-128. 沖縄県平良市.
- 祝 輝男 (2003) 南西諸島のハナアブ相 (Diptera: Syrphidae). はなあぶ特別号(1): 1-117, 4pls.
- 岩井洋一 (1999) 宮古島におけるツマグロゼミの発生数の推移 (I) 自然環境下での発生数. Cicada 14: 63-65.
- 岩井洋一 (2000) 宮古島におけるツマグロゼミの発生数の推移 (II) 人為的増殖下での発生数. Cicada 15: 45-49.
- 垣花廣幸 (1993) 沖縄県におけるウリミバエ根絶防除事業. 植物防疫 47: 542-543.
- Kakinohana, H., H. Kuba, M. Yamagishi & M. Taniguchi (1988) Eradication of the melon fly, *Dacus cucurbitae* from Miyako Islands, Okinawa, with the sterile insect technique. Proceedings of 1st International Symposium. Fruit Flies in Tropics: 232-234. Kuala Lumpur, Malaysia.
- Kakinohana, H., H. Kuba, T. Kohama, K. Kinjo, M. Taniguchi, H. Nakamori, A. Tanahara & Y. Sokei (1997) Eradication of the melon fly, *Bactrocera cucurbitae* Conquillet, by mass release of sterile flies in Okinawa Prefecture, Japan. JARQ 31: 91-100.
- 亀澤 洋 (1998) 来間島で採集されたチャイロカナブン. 月刊むし(331): 41.
- 金子明弘 (2000) 宮古島, 2つのナガサキアゲハ. 蝶研フィールド(165): 2-3.
- 金子直樹・重藤裕彬 (2019) 沖縄県池間島 (宮古諸島) におけるミヤコマメコガネの記録. 月刊むし(578): 60.
- 金子義紀 (1994) ハイイロテントウの記録など. 月刊むし(282): 30-31.
- 加納康嗣 (1993) 各種の解説. 加納康嗣(編) 図鑑日本のツユムシ. ぼったりぎす (100): 158-189.
- 笠原須磨生 (1992) 沖縄県宮古島の歩行虫. 甲虫ニュース(99): 5.
- 片野茂樹 (1982) ベニモンアゲハは伊良部島に

- 定着か? 琉球の昆虫(6): 50.
- 片野茂樹 (1982) 迷蝶の採集および目撃記録. 琉球の昆虫(6): 51.
- 片野茂樹 (1983) 伊良部島の蝶—1982年の記録. 琉球の昆虫(7): 89-92.
- 川端俊一 (2011) 宮古島に生息する在来アリと放浪種の分布に関する調査. 沖縄生物教育研究会誌(43): 3-7.
- Kawamura, F. (1990) A new record and new distributions of the cockroach (Blattaria) from the Ryukyu Islands. Biological Magazine Okinawa (27): 43-46.
- 河瀬貴憲 (2020) 宮古諸島来間島でマエモンカマキリとチョウセンカマキリを確認. 月刊むし(594): 53-54.
- Kawazoe, K., A. Kawakita, Y. Kameda & M. Kato (2008) Redundant species, cryptic host-associated divergence, and secondary shift in *Sennertia* mites (Acari: Chaetodactylidae) associated with four large carpenter bees (Hymenoptera: Apidae: *Xylocopa*) in Japanese island arc. Molecular Phylogenetics and Evolution 49: 503-513.
- 木船悌嗣 (1992) 日本産ネジレバネの詳細な産地. 越佐昆虫同好会々報(74): 55-71.
- 貴島圭介・上田重文・大野 豪・喜久村智子・上宮健吉・大石 毅・太郎良和彦・谷口昌弘・坂神たかね・安藤緑樹・二神和靖・上里卓己・兒玉博聖 (2011) 琉球諸島におけるタバココナジラミバイオタイプの地理的分布と寄主植物. 日本応用動物昆虫学会誌 55: 9-17.
- 菊原勇作 (2007) 日本産ヘリカメムシ類の新分類体系. 植物防疫 61: 481-484
- 喜久村智子・普天間 斎・貴島圭介 (2015) 沖縄本島および宮古島で採集されたミナミキイロアザミウマに対する各種薬剤の殺虫効果. 沖縄県農業研究センター研究報告(9): 42-46
- Kimoto, S. (1964) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. III. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(1): 141-164.
- Kimoto, S. (1964) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. IV. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(2): 235-262.
- Kimoto, S. (1964) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. VI. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(2): 287-308.
- Kimoto, S. (1965) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. VII. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(3): 369-400.
- Kimoto, S. (1965) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. VIII subfamily Alticinae I. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(3): 401-429.
- Kimoto, S. (1965) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. IX. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(3): 431-459.
- Kimoto, S. (1966) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. X. subfamily Alticinae III. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(4): 601-633.
- Kimoto, S. (1966) The Chrysomelidae of Japan and the Ryukyu Islands. XI. Journal of the Faculty of Agriculture, Kyushu University 13(4): 635-671.
- Kimoto, S. (1967) Some quantitative analysis on the chrysomelid fauna of the Ryukyu

- Archipelago. *Esakia* (6): 27-54.
- Kimoto, S. (1974) On some infraspecific variation of chrysomelid beetles (Coleoptera) occurring in the Ryukyu Archipelago. *Kontyû* 42: 270-282.
- 木元新作 (1979) 馬場金太郎博士採集の八重山諸島産ハムシ類. 越佐昆虫同好会々報(50): 1-5.
- 木元新作 (1979) 科学ブックス 38 南の島の生きものたち—島の生物地理学. 203pp. 共立出版, 東京.
- Kimoto, S. (1982) Zoogeography and ecology of the Ryukyu Archipelago with special reference to leaf beetles (Coleoptera: Chrysomelidae). *Entomologia Generalis* 8: 27-54.
- 木元新作 (1986) ハムシ—離島におけるハムシ相の形成. 桐谷圭治(編) 日本の昆虫—侵略と攪乱の生態学: 122-131. 東海大学出版会, 東京.
- Kimoto, S. & S. Azuma (1980) Notes on the records of chrysomelid beetles from the Ryukyu Archipelago (Insecta, Coleoptera). *Kurume University Journal* 29: 149-152.
- Kimoto, S. & J. L. Gressitt (1966) The Chrysomelidae of the Ryukyu Archipelago. *Pacific Insects* 8: 467-577.
- 木村正明・青木一宰 (2020) 琉球列島採集観察地ガイド. 71pp. 自刊.
- 木村正明・田村昭夫 (2014) 宮古島におけるタイワンアサギマダラの採集記録および従来の記録の取り消し. 月刊むし(522): 55-56.
- 金城政勝・林 正美 (1998) 琉球列島産カメムシ数種の寄主植物. *Rostria* (47): 35-38.
- 金城早苗・杉本民雄・溝渕三必・一戸文彦・仲座正義・高嶺朝淳・豊川善亮・田盛直一 (1981) 沖縄県におけるウリミバエコマユバチ (*Opius fletcheri* Silvestri) の分布と寄生率. 植物防疫所調査研究報告(17): 109-111.
- 岸 一弘 (1986) 安達薫氏採集の南西諸島のトンボ. 神奈川虫報(79): 23-24.
- 岸田泰則 (1985) クロツバメ宮古島に産す. 月刊むし(178): 5.
- 岸本高男・栗国成也・中西和子・比嘉ヨシ子 (1965) 宮古島の蚊. 沖縄生物学会誌(3): 13-18.
- 岸本高男・栗国成也・下謝名和子・比嘉ヨシ子・平良恵貴 (1970) 宮古島におけるネッタイエカのバンクロフト糸状虫の保有率について. 沖縄生物学会誌(8): 13-18.
- 岸本高男・比嘉ヨシ子・村田健司 (1985) 宮古島におけるコガタハマダラカの調査. 沖縄県公害衛生研究所報(19): 50-54.
- 北野 忠 (2010) 宮古島でメミズムシを採集. 月刊むし(474): 46.
- 北野龍海 (1985) 宮古島の蝶. ちょうちょう 8(11): 29-36.
- 小林祐和 (1988) アオドウガネの種分化からみた琉球列島. 佐藤正孝(編) 日本の甲虫—その起源と種分化をめぐって: 86-94. 東海大学出版会, 東京.
- 小林祐和 (2015) 同定法解説シリーズ [11] 日本産カンショコガネ属について. 鯉角通信 (30): 1-8.
- 小林祐和 (2016) オオマルビロウドコガネの変異について. 鯉角通信(32): 16-18.
- 小浜継雄 (1976) 宮古群島のトンボ類. *Tombo* 19: 17-20.
- Kohama, T. (1978) Three interesting *Sympetrum* species from the Sakishima Islands, the Ryukyus, Japan (Anisoptera: Libellulidae). *Notulae Odonatologicae* 1(2): 23-24.
- 小浜継雄 (1983) 宮古島未記録のトンボ 2 種.

- Tombo 26: 30.
- 小浜継雄 (1984) 宮古島におけるサキシマカン
シヤクシコメツキ成虫の発生消長. 沖縄県農
業試験場研究報告(9): 79-83.
- 小浜継雄 (1986) 宮古島から未記録のトンボ 2
種. 月刊むし(190): 6-7.
- 小浜継雄 (1989) コブナナフシの分布記録と食
草. 月刊むし(223): 42.
- 小浜継雄 (1990) 昆虫類. 池原貞雄 (監修) い
らぶの自然編集委員会 (編) いらぶの自然・
動物編 : 38-87. 伊良部町.
- 小浜継雄 (1993) 伊良部島および与那国島のマ
ツムシ. 月刊むし(272): 30-31.
- 小浜継雄 (1993) オオルリオビクチバの伊良部
島からの記録. 月刊むし(274): 9.
- 小浜継雄 (1994) 伊良部島・下地島のトンボ類.
Tombo 37:45-46.
- 小浜継雄 (1995) 伊良部島の蝶類. 月刊むし
(295): 36-37.
- 小浜継雄 (1995) モリバッタ類の分布記録. ば
ったりぎす(104): 33-35.
- 小浜継雄 (1999) 津堅島と多良間島におけるコ
ブナナフシの記録. 月刊むし(342): 44.
- 小浜継雄 (2011) 宮古諸島多良間島のアカアシ
セジロクマバチの記録. Pulex (90): 579.
- 小浜継雄 (2016) 宮古諸島伊良部島のトンボ
1995年8月の記録. 琉球の昆虫(40): 3.
- 小浜継雄 (2018) 来間島と伊平屋島のオキナワ
ツノトンボの記録. Pulex(97): 740-741.
- 小浜継雄 (2018) アカアシセジロクマバチの多
良間島からの追加記録. Pulex(97): 742-743.
- 小濱継雄 (2019) 沖縄県におけるサツマイモト
ビハムシの分布状況とその寄主植物. 植物防
疫 73: 175-178.
- 小浜継雄 (2019) 陸棲無脊椎動物の現状. 宮古
島市史編さん委員会(編) 宮古島市史 第三
巻 自然編第 1 部 (本編) みやこの自然 :
- 505-507. 宮古島市教育委員会. 宮古島市.
- 小浜継雄 (2019) 陸棲無脊椎動物の保全. 宮古
島市史編さん委員会(編) 宮古島市史 第三
巻 自然編第 1 部 (本編) みやこの自然 :
520-522. 宮古島市教育委員会. 宮古島市.
- 小浜継雄 (2020) イリオモテアザミの腐茎で吸
汁するルリタテハ. Satsuma(166): 76.
- 小浜継雄 (2020) 宮古諸島大神島と多良間島の
カタボシテントウの記録. さやばねニューシ
リーズ(40): 58-59.
- 小浜継雄 (2020) 宮古島のオンブバッタとマダ
ラノミバッタの採集記録. Pulex (99):
851-852.
- 小濱継雄・安藤緑樹 (2018) 沖縄県におけるサ
ツマイモトビハムシの分布状況とその寄主植
物. 沖縄県農業研究センター研究報告(12):
43-47.
- 小濱継雄・比嘉正行 (1993) ススキ群落におけ
るエビイロカメムシの多発生とサトウキビへ
の加害. 沖縄県農業試験場研究報告(14):
53-57.
- 小浜継雄・小浜洋子 (2020) 宮古諸島のトンボ
の記録 (1982年~1987年). 琉球の昆虫(44):
34-40.
- Kohama, T. & H. Kuba (1996) Movement of
sterile melon flies in Okinawa, Japan.
McPherson, B. A. & G. J. Steck (eds.) Fruit
fly pests. A world assessment of their
biology and management: 415-423. St.
Lucie Press, Florida. USA.
- 小浜継雄・仲地邦博 (2016) 宮古島でコフキシ
ョウジョウトンボを確認. Pulex (95): 697.
- 小浜継雄・仲地邦博 (2017) 宮古諸島池間島で
ホソミシオカラトンボを初確認. Pulex (96):
721.
- 小浜継雄・仲地邦博 (2019) 宮古島でオオハラ
ビロトンボを初確認. Pulex (98): 789-790.

- 小浜継雄・佐々木健志(2013)宮古諸島池間島のトンボ・直翅類. 宮古島市総合博物館紀要(17): 76-80.
- 小浜継雄・砂川博秋(1981)宮古島のトンボ類. 琉球の昆虫(5): 62-64.
- 小浜継雄・砂川博秋(2014)宮古諸島水納島のトンボ. 宮古島市総合博物館紀要(18): 86-87.
- 小浜継雄・砂川博秋(2014)宮古諸島水納島で確認したチョウ. 宮古島市総合博物館紀要(18): 88-90.
- 小浜継雄・砂川博秋(2014)宮古島における外来種カタボシテントウの記録. *Pulex* (93): 647.
- 小浜継雄・砂川博秋(2015)2月にナンバンサイカチの樹液にきたヒラタクワガタ. 琉球の昆虫(39): 21-22.
- 小浜継雄・砂川博秋(2015)10日間で個体数が激減した宮古島のジャコウアゲハ. 琉球の昆虫(39): 214.
- 小浜継雄・砂川博秋(2016)シロノセンダングサの花を食べるミヤコマメコガネ. 鯉角通信(32): 57-58.
- 小浜継雄・砂川博秋(2016)アコウを食べるオキナワイチモンジハムシ成虫. 琉球の昆虫(40): 35.
- 小浜継雄・砂川博秋(2016)沖縄県伊良部島におけるヒメキトンボとアオビタイトンボの採集記録. *Aeschna* (52): 68.
- 小浜継雄・砂川博秋(2016)大神島と多良間島におけるアシプトメミズムシの記録. *Pulex* (95): 701-702.
- 小浜継雄・砂川博秋(2016)伊良部島のイワサキコノハの記録. *Pulex* (95): 702-703.
- 小浜継雄・砂川博秋(2017)宮古諸島のチョウの記録(2012年-2016年). 宮古島市総合博物館紀要(21): 167-191.
- 小浜継雄・砂川博秋(2017)宮古島初記録のオオメトンボ. 月刊むし(558): 52.
- 小浜継雄・砂川博秋(2017)宮古島のミカンカメノコハムシの記録. *Pulex* (96): 720-721.
- 小浜継雄・砂川博秋(2018)宮古島と来間島のコハンミョウの採集記録. さやばねニューシリーズ(30): 9.
- 小浜継雄・砂川博秋(2018)宮古島のヨツモンカメノコハムシの記録. さやばねニューシリーズ(30): 45.
- 小浜継雄・砂川博秋(2018)伊良部島のタイワンゴマダラカミキリの記録. 月刊むし(571): 53.
- 小浜継雄・砂川博秋(2018)ミヤコヒメクロコガネの来間島からの採集記録と宮古島における本種成虫の食餌植物の記録. 鯉角通信(37): 40.
- 小浜継雄・砂川博秋(2018)宮古島と池間島のスナアカネ 2014年の記録. 月刊むし(574): 10-11.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)昆虫類. 宮古島市史編さん委員会(編)宮古島市史 第三巻 自然編第1部(本編)みやこの自然:373-406. 宮古島市教育委員会. 宮古島市.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)ガジュマルを摂食するミヤコアオドウガネ. 鯉角通信(38): 69.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)沖縄県多良間諸島の水納島における *Lema trivittata* Say の分布記録と寄主植物の記録. さやばねニューシリーズ(35): 71-73.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)宮古諸島池間島におけるスナアカネの記録(2019年). *Pulex*(98): 790-791.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)テッポウユリの花に潜むイソカナタタキ. *Pulex*(98): 791-792.
- 小浜継雄・砂川博秋(2019)沖縄県多良間島におけるクロツバメとキマエコノハの目撃記録. *Pulex*(98): 793-794.

- 小浜継雄・砂川博秋 (2019) 宮古諸島におけるハエ目昆虫 3 種の分布記録. *Pulex*(98): 800-801.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島フデ岩で確認された昆虫類. 宮古島市総合博物館紀要 (24): 123-128.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島のカマキリ類 (カマキリ目:カマキリ科). 宮古島市総合博物館紀要 (24): 129-132.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島のトンボ相. 宮古島市総合博物館紀要 (24): 133-153.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島初記録のヒナカマキリ. 月刊むし(590): 52.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島産昆虫目録. 宮古島市史編さん委員会(編) 宮古島市史第三巻 自然編 第 1 部 みやこの自然 別冊 ビジュアルみやこの自然・宮古諸島生物目録: 277-321. 宮古島市教育委員会. 宮古島市.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 伊良部島のオキナワクワカミキリ. 月刊むし(593): 60-61.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 伊良部島初記録のキムネクロナガハムシ. *Pulex* (99): 818-819.
- 小浜継雄・砂川博秋 (2020) 宮古諸島におけるサンタロメバエの採集記録. *Pulex* (99): 819.
- 小浜継雄・嵩原建二 (2002) 沖縄県の外来昆虫. 沖縄県立博物館紀要(28): 55-92.
- 小浜継雄・栗国礼央奈・原口 大 (1994) 伊良部島で確認されたアシグロウマオイとシブイロカヤキリモドキ. 月刊むし(286): 10.
- 小浜継雄・比嘉祐成・佐々木健志 (2018) 宮古諸島下地島のマルガタオオヨツボシゴミムシの記録. 月刊むし(567): 61-62.
- 小浜継雄・木村正明・駒井古実・砂川博秋 (2018) 宮古諸島の蛾類の追加記録および宮古諸島産蛾類目録. 宮古島市総合博物館紀要 (22): 19-53.
- 小島弘昭・藤澤侑典 (2012) 宮古島およびその周辺離島から新たに記録されるゾウムシ上科甲虫. さやばねニューシリーズ(8): 11-14.
- Kojima, H. & Y. Fujisawa (2020) First record of *Allaeotes niger* He, Zhang & Pelsue (Coleoptera, Dryophthoridae, Stromboscerinae) from Japan. *Nodai Entomology* (2): 10-13.
- Kojima, H. & H. Yoshitake (2020) Four curculionid-beetles (Coleoptera) new to the fauna of the Miyako Islands, the Ryukyus, Japan. *Nodai Entomology* (2): 14-18.
- 小島圭三・林 匡夫・国吉清保・渡辺弘之 (1966) 琉球諸島のカミキリムシ. 高知大学学術研究報告, 自然科学 II 14(9): 7-104, 1pl.
- 小宮義璋 (2005) ヨナグニトゲハムシを宮古島で採集. 月刊むし(409): 43.
- 小山重郎 (1994) 530 億匹の闘いーウリミバエ根絶の歴史. 217pp. 築地書館. 東京.
- 小山重郎・伊藤嘉昭 (1996) 平良市の植生と昆虫相ー特に農業土地改良と関連して. 沖縄国際大学南島文化研究所(編) 平良市自然環境保全基本構想: 129-147. 沖縄県平良市.
- Koyama, J., T. Teruya & K. Tanaka (1984) Eradication of the Oriental fruit fly (Diptera: Tephritidae) from the Okinawa Islands by a male annihilation method. *Journal of Economic Entomology* 77: 468-472.
- 久場洋之・仲盛広明・小山重郎・新城玄隆 (1983). 宮古群島におけるウリミバエの個体数推定. 昭和 58 年度 沖縄県農林水産部特殊病害虫事業報告(8): 188-192.
- Kuba, H., T. Kohama, H. Kakinohana, M. Yamagishi, K. Kinjo, Y. Sokei, T. Nakasone & Y. Nakamoto (1996) The successful eradication programs of the melon fly in

- Okinawa. Mcpherson, B. A. & G. J. Steck (eds.) Fruit fly pests. A world assessment of their biology and management: 543-550. St. Lucie Press, Florida. USA.
- 久貝勝盛 (1981) 宮古群島のチョウ, トンボ, セミ類. 沖縄生物教育研究会誌(14): 40-46.
- 久貝勝盛 (1982) 宮古群島の脊椎動物と動物天然記念物. 昭和 56 年度文化財愛護モデル地区指定記念 平良市の天然記念物—調査報告集: 49-59. 平良市教育委員会.
- 黒澤良彦 (1988) 東アジアにおけるウバタマムシ属の分類と分布—特に琉球列島における分化. 佐藤正孝(編) 日本の甲虫—その起源と種分化をめぐって: 95-109. 東海大学出版会. 東京.
- 楠井善久 (1970) フチトリアツバコガネの分布記録. 昆虫学評論 22: 72.
- 楠井善久 (1970) 宮古島における未記録のコガネムシ 2 種. 昆虫学評論 22: 93.
- 楠井善久 (1979) 宮古諸島 (沖縄県) におけるホタルの採集記録および捕食されるアカマイマイの観察について. 南紀生物 21(1): 34.
- 楠井善久 (1980) 伊良部島 (宮古群島) におけるクロツツマグソコガネの記録と食樹について. 昆虫学評論 34: 115.
- 楠井善久 (1982) 琉球諸島の小島嶼におけるコガネムシ主科の分布ノート 2. 多良間島および水納島. 昆虫学評論 37: 79-81.
- 楠井善久 (2005) 大神島 (宮古諸島) のカメムシ類小記録. 琉球の昆虫(26): 13.
- 楠井善久 (2005) 多良間島における 9 月の昆虫採集記録. 琉球の昆虫(26): 33-37.
- 楠井善久 (2006) 池間島のシロアリとアシナガキアリ. 琉球の昆虫(28): 48.
- 楠井善久 (2010) 琉球列島の小島嶼における直翅目の採集記録. 琉球の昆虫(34): 57-59.
- 楠井善久 (2016) 琉球諸島の小島嶼におけるコガネムシ上科の分布ノート 6. 水納島 (多良間村) 2015 年の記録. Kogane (18): 67-72.
- 楠井善久 (2016) 水納島 (宮古諸島) におけるコメツキムシ科 2 種の記録. さやばねニューシリーズ(23): 43.
- 楠井善久 (2016) 宮古諸島水納島におけるヤマトスナゴミムシダマシの記録と若干の生態観察. さやばねニューシリーズ(23): 48-49.
- 楠井善久 (2017) 琉球諸島の小島嶼におけるコガネムシ上科の分布ノート 7. 大神島 (宮古諸島) 2016 年の記録. 鯉角通信 (34): 27-30.
- 楠井善久 (2017) 琉球諸島の小島嶼におけるコガネムシ上科の分布ノート 8. 伊良部島と下地島 (宮古諸島) における, 伊良部大橋開通以前の記録. 鯉角通信 (35): 56-64.
- 楠井善久・森 英人 (2006) 宮古諸島伊良部島におけるサツマゴキブリの採集記録. 琉球の昆虫(28): 51.
- 楠井善久・山下伸夫 (2005) 多良間島の放牧場における食糞性コガネムシの調査記録. 鯉角通信(10): 15-16.
- 前田朝達・桐野 嵩・垣花廣幸・永吉正昭 (1988) 宮古群島・奄美群島におけるウリミバエの根絶の経過と駆除確認調査. 植物防疫 42: 155-158.
- 前田泰生 (1980) スズバチネジレバネの分布記録の追加. 東北昆虫(18): 4.
- 前田泰生・羽田義任・宮永龍一・杉浦直人 (1998) 南西日本亜熱帯産ハナバチ類の分布新記録, 付亜熱帯産ハナバチ上科目録. 中国昆虫(12): 7-12.
- 眞榮平康弘 (2006) 宮古におけるヒラタクワガタの分布と現状報告. 沖縄生物教育研究会誌 (38): 11-14.
- Maeto, K. & T. Uesato (2007) A new species of *Bracon* (Hymenoptera: Braconidae) parasitic on alien sweetpotato weevils in

- the south-west islands of Japan. *Entomological Science* 10: 55-63.
- 牧林 功 (1972) 伊良部, 下地両島 (宮古諸島) の蝶類寸見. *昆虫と自然* 7(9): 34-35.
- 榎原 寛 (1986) カミキリムシ—分布拡大と地理的変異. 桐谷圭治(編) 日本の昆虫—侵略と攪乱の生態学: 96-106. 東海大学出版会. 東京.
- 榎原 寛 (1988) 南西諸島のカミキリムシ. 日本鞘翅目学会特別報告 (3): 58-63.
- Makihara, H. (1988) A study on the group of *Glenea chorospila* in Japan – Studies on Cerambycidae (Coleoptea) of Japan (7). *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* (3): 142-154.
- Makihara, H. (2003) Three new species of longicorn beetles (Coleoptea, Cerambycidae) from the Ryukyu Archipelago, Japan. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* (6): 353-360.
- 榎原 寛 (2005) 宮古島に侵入したカミキリムシ. *森林防疫* 54(8): 10-19.
- 榎原 寛 (2005) 沖縄県多良間島のモモブトトゲバカミキリ. *月刊むし*(412): 46-47.
- 榎原 寛 (2005) 宮古群島来間島, クロヨナ枯枝より羽化してきた穿孔性甲虫類. *甲虫ニュース*(152): 1-4.
- 榎原 寛・林 正美 (1975) 奄美・琉球の生物 (5)—昆虫(2). *遺伝* 29(8): 72-79.
- 松井英司 (1990) 琉球列島に広く分布するチャマダラチビゲンゴロウ. *甲虫ニュース*(91): 4.
- 松井一郎 (1962) 沖縄の蜻蛉 (III) —宮古・久米・与那国の蜻蛉. *あきつ* 10(3): 49.
- 松木和雄 (1979) 水沢清行氏採集の宮古島のトンボ 3 種. *神奈川虫報*(56): 9.
- 松村雅史 (2008) 宮古島産ウバタマムシについて. *琉球の昆虫*(32): 1-3.
- Matsumura, S. (1915) Uebersicht der Wasser-Hemipteren von Japan und Formosa. *Entomological Magazine, Kyoto* 1: 103-119, 3pls.
- Matsumura, S. (1917) A list of the Japanese and Formosan Cicadidae, with description of new species and genera. *Transactions of the Sapporo Natural History Society* 6(3): 186-212.
- Matsumura, S. & T. Uchida (1926) Die Hymenopteren-Fauna von den Riukiu-Inseln. *Insecta Matsumurana* 1: 32-52.
- 松野 宏 (2003) 宮古島でカワカミシロチョウを採集. *蝶研フィールド*(199): 30.
- 松野 宏 (2004) 琉球列島のキタキチョウとミナミキチョウ—その生息状況と各個体群の特徴. *蝶研フィールド*(212): 4-13.
- 南 和延・成山嘉二 (2007) クロマダラソテツシジミ, 宮古島での記録. *蝶研フィールド* (255): 18.
- 三橋 渡 (1990) 多良間島でカバタテハを採集. *蝶研フィールド*(53): 34.
- 三橋 渡 (1991) 多良間島におけるチョウ 3 種の記録. *蝶研フィールド*(67): 31-32.
- 三橋 渡 (1994) 沖縄県多良間島のチョウ. *Satsuma* (110): 1-8.
- 三橋 渡 (2007) 沖縄県各地でクロマダラソテツシジミを採集. *月刊むし*(442): 3-4.
- 宮城秋乃・楠井善久 (2015) ホソヒョウタンゴムシ伊良部島の記録. *月刊むし*(538): 21.
- 宮城一郎・當間孝子 (2017) 琉球列島の蚊の自然史. 217pp. 東海大学出版部. 神奈川.
- 宮古島市総合博物館 (2013) 宮古島市総合博物館収蔵資料目録—自然資料編. 170pp. 宮古島市.
- Miyamoto, S. (1964) *Semiaquatic*

- Heteroptera of the South-West Islands, lying between Kyushu and Formosa. *Sieboldia* 3(2): 193-219, 1pl.
- 宮武頼夫 (1980) 日本産コナジラミ類総目録. *Rostria* (32): 291-330.
- Momoi, S. (1970) Ichneumonidae (Hymenoptera) of the Ryukyu Archipelago. *Pacific Insects* 12: 327-399.
- Muraji, M., N. Arakaki, S. Ohno, & Y. Hirai (2008) Genetic variation of the green chafer, *Anomala albopilosa* (Hope) (Coleoptera: Scarabaeidae), in the Ryukyu Islands of Japan detected by mitochondrial DNA sequence. *Applied Entomology and Zoology* 43: 299-306.
- Muraji, M., S. Nakahara, T. Ishida, K. Minoura, I. Miyazaki & T. Kohama (2008) The Philippines is a possible source of the *Bactrocera dorsalis* complex species (Diptera, Tephritidae) occasionally collected in the Ryukyu Islands of Japan: analyses of mitochondrial DNA. *Applied Entomology and Zoology* 43: 609-615.
- 村路雅彦・新垣則雄・大野 豪・平井剛夫 (2008) 南西諸島と周辺域におけるアオドウガネの遺伝的変異と地理的分布. *鯉角通信*(17): 51-57.
- Muraji, M., S. Wakamura, H. Yasui, N. Arakaki, Y. Sadoyama, S. Ohno & K. Matsuhira (2011) Genetic variation of the white-spotted longicorn beetle *Anoplophora* spp. (Coleoptera: Cerambycidae) in Japan detected by mitochondrial DNA sequence. *Applied Entomology and Zoology* 46: 363-373.
- Muraji, M., N. Arakaki & S. Tanizaki (2012) Evolutionary relationship between two firefly species, *Curtos costipennis* and *C. okinawanus* (Coleoptera: Lampyridae), in the Ryukyu Islands of Japan revealed by the mitochondrial and nuclear DNA sequences. *The Scientific World Journal* 2012: 1-9.
- 室田忠男・野坂千津子 (2006) 南西諸島で採集したハナバチ類. *つねきばち*(9): 31-36.
- 長嶺将昭 (1980) アオドウガネに寄生するヒメハラナガツチバチの生物学的特性について. *沖縄県農業試験場研究報告*(5): 45-51.
- 長嶺将昭 (1980) サトウキビ畑に発生するコガネムシ類. *沖縄県農業試験場研究報告*(5): 53-64.
- 長嶺将昭 (1982) アオメアブ幼虫のコガネムシ類幼虫捕食に関する 2・3 の知見. *沖縄県農業試験場研究報告* (7): 87-91.
- 長太伸章・岡 徹 (2016) ミトコンドリア DNA に基づく先島諸島におけるツマグロゼミの系統関係. *Cicada* 23: 9-11.
- 名嘉猛留 (2016) 琉球列島産サシガメ科 8 種の新産地. *Rostria* (59): 57-60.
- 中林博之 (1990) 宮古諸島池間島でイワサキキンスジカミキリを採集. *月刊むし*(234): 34.
- 仲盛広明・佐渡山安常 (2001) タイワンツチイナゴとツチイナゴの簡易識別法と沖縄県内における分布. *沖縄県農業試験場研究報告* (23): 56-60.
- 仲盛広明・河野伸二・谷口昌弘・久場洋之・垣花廣幸・狩俣良幸 (1989). 宮古群島へのウリミバエの不妊虫放飼初期における放飼虫の評価. *沖縄県農業試験場研究報告* (13): 59-69.
- 仲盛広明・河村 太・佐渡山安常 (2001) サトウキビの株出し不萌芽の回避策. *沖縄甘蔗糖年報*(32): 1-20.
- 中村克典・秋庭満輝・相川拓也・小坂 肇・伊禮英毅・喜友名朝次 (2010) 沖縄県宮古島の

- リュウキュウマツ枯死木およびマツノマダラ
カミキリからの *Bursaphelenchus* 属線虫検
出調査. 日本森林学会誌 92: 45-49.
- Nakane, T. & S. Kimoto (1961) A list of
chrysomelid-beetles collected by Dr. T.
Shiraki from the Loochoo Islands, with
descriptions of new species I (Coleoptera).
Konyû 29: 14-21.
- Nakane, T. & S. Kimoto (1961) A list of
chrysomelid-beetles collected by Dr. T.
Shiraki from the Loochoo Islands, with
descriptions of some new species II
(Coleoptera). Konyû 29: 106-110.
- 中根猛彦・岸井 尚 (1956) 佐藤覚氏採集の琉
球産叩頭虫について. 西京大学学術報告 2:
27-28.
- 中西元男 (2002) 沖縄県池間島のムラサキツバ
メ. 蝶研フィールド(193): 27.
- 中西元男 (2002) 沖縄県宮古島のナガサキアゲ
ハ. 蝶研フィールド(194): 28.
- 中西元男 (2006) アサギマダラのマーキング・
宮古諸島 2005 年 (沖縄県). めもてふ (216):
2373.
- 中西元男 (2006) 宮古諸島 2005 年 11 月の蝶
(沖縄県). めもてふ (225): 2485-2488.
- 中田唯史・中田佳代 (2006) 宮古島のケブカア
カチャコガネー石垣島産の個体との違いにつ
いて. 月刊むし(429): 30-32.
- Nasu, Y., T. Shigematsu, T. Hirowatari, S.
Murahama, H. Matsumuro & K. Ueda
(2019) Discovery of *Setomorpha rutella*
Zeller (Tineidae, Setomorphinae) in Japan.
Lepidoptera Science 70: 25-28.
- 那須義次・荒尾未来・重松貴樹・屋宜禎央・広
渡俊哉・村濱史郎・松室裕之・上田恵介 (2019)
リュウキュウアカシヨウビンの巢内共生鱗翅
類. 蝶と蛾 70(2): 47-58.
- 那須義次・村濱史郎・上田恵介・松室裕之 (2019)
宮古島のリュウキュウハシブトガラスの巢に
生息する蛾. 蛾類通信 (290): 379-381.
- 根塚幹雄 (1988) 1988 年 5 月上旬, 来間島の
蝶. 蝶研フィールド(33): 28-29.
- 根塚幹雄 (1989) 宮古諸島で正月に初記録. 蝶
研フィールド(34): 29-30.
- 根塚幹雄 (1990) 宮古諸島下地島の蝶. 蝶研フ
ィールド(53): 36-37.
- 根塚幹雄 (1990) 宮古諸島・池間島でハマヤマ
トシジミを採集. 蝶研フィールド(56): 25.
- 根塚幹雄 (1992) 宮古諸島下地島の蝶 (第 2 報).
蝶研フィールド(70): 25-26.
- 根塚幹雄 (1992) 宮古諸島大神島での蝶類の記
録. 蝶研フィールド(78): 23-24.
- 根塚幹雄 (2000) 宮古諸島水納島の記録. 蝶研
フィールド(170): 29.
- 根塚幹雄 (2000) 多良間島の未記録の蝶 2 種.
蝶研フィールド(174): 25.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2013) 日本昆虫目
録 第 7 卷 鱗翅目 (第 1 号 セセリチョウ
上科-アゲハチョウ上科). 日本昆虫学会,
119pp. 権歌書房. 福岡.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2014) 日本昆虫目
録第 8 卷 双翅目. 日本昆虫学会, 1101pp. 権
歌書房. 福岡.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2016) 日本昆虫目
録 第 4 卷 準新翅類 (咀顎目, 総翅目, 半
翅目). 日本昆虫学会, 629pp. 権歌書房. 福
岡.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2016) 日本昆虫目
録 第 5 卷 脈翅目群, 長翅目, 隱翅目, 毛
翅目, 撚翅目. 日本昆虫学会, 186pp. 権歌
書房. 福岡.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2017) 日本昆虫目
録 第 2 卷 旧翅類. 日本昆虫学会, 94pp. 権
歌書房. 福岡.

- 日本昆虫目録編集委員会編 (2020) 日本昆虫目録 第9巻 膜翅目 (第2部 細腰亜目寄生蜂類). 日本昆虫学会, 693pp. 樺歌書房. 福岡.
- 日本昆虫目録編集委員会編 (2020) 日本昆虫目録 第9巻 膜翅目 (第3部 細腰亜目有剣類). 日本昆虫学会, 434pp. 樺歌書房. 福岡.
- 西田悦造 (2004) アサギマダラのマーキング・12月の宮古八重山(沖縄県). めもてふ (185): 1967.
- 西村文彦 (1985) 平良市熱帯植物園のセミ. *Cicada* 6: 21-23.
- 西村正賢 (2006) 沖縄県宮古列島で採集した蝶類. 琉球の昆虫(29): 36-37.
- 西野洋樹 (2006) 沖縄県宮古諸島のホソケシマグソコガネ. 鯉角通信(12): 67-68.
- 西野洋樹 (2006) 沖縄県宮古諸島でサキシマケシマグソを採集. 鯉角通信(12): 68.
- 西野洋樹 (2007) 沖縄県宮古諸島のホソケシマグソコガネの記録 (訂正). 鯉角通信(15): 38.
- 西野洋樹 (2008) 採集地案内シリーズ [5]: 宮古諸島のコガネ. 鯉角通信(17): 63.
- 西野洋樹 (2010) 沖縄県下地島でスジケシマグソコガネを採集. 鯉角通信(21): 109.
- 野林千枝 (2020) 2019年・沖縄島及び多良間島で目撃・採集した甲虫の記録. 琉球の昆虫 (44): 1-19.
- 野林千枝 (2020) 2019年・沖縄島および多良間島の蝶の記録. 琉球の昆虫(44): 100-108.
- 野田正美 (1994) ハイイロテントウの宮古諸島における記録. 月刊むし(285): 34.
- 饒平名里美 (1999) ヤエヤマツダナナフシの宮古島からの記録. 平良市総合博物館紀要(6): 91-92.
- 野一色麻人 (2014) 先島諸島におけるヒラナガゴミムシ属2種の採集記録. さやばねニューシリーズ(14): 52.
- 野村 鎮 (1966) 琉球列島産コガネムシ主科の動物地理学的研究. 桐朋学報(15): 66-105.
- Nomura, S. (1970) Notes on some scarabaeid-beetles from Loochoo and Formosa. *Entomological Review of Japan* 22: 61-72, 1pl.
- Nomura, S. (1977) Notes on some scarabaeid-beetles from Japan and Taiwan (Coleoptera). *Tôhō-Gakuhô* (27): 77-84.
- 野村周平 (2013) 宮古島および周辺島嶼で中瀬式ライトトラップ(NLT)によって採集されたアリヅカムシ. さやばねニューシリーズ(12): 11-17.
- 野村周平・松村雅史 (2020) 宮古諸島多良間島からのアリヅカムシ (ハネカクシ科アリヅカムシ亜科) の初記録. さやばねニューシリーズ(37):38.
- Ochi, T., Y. Miyake & Y. Kusui (1999) A new subspecies of *Onthophagus carnarius* (Coleoptera, Scarabaeidae) from Miyakojima Is., the Ryukyus. *Entomological Review of Japan* 54: 35-36.
- Oguma, K. (1926) The Japanese Aeschnidae. *Insecta Matsumurana* 1: 78-100.
- 小倉直樹 (1978) 伊良部島のカミキリ. *Elytra* 6: 43.
- 大場信義 (2009) ホタルの不思議. 307pp. どうぶつ社. 東京.
- Ohbayashi, N., J. Ogawa, & Z. H. Su (2009) Phylogenetic analysis of the Lamiine genus *Anoplophora* and its relatives (Coleoptera, Cerambycidae) based on the mitochondrial CO1 gene. *Special Bulletin of the Japanese Society Coleopterology* (7): 309-324.
- Ôhira H. (1967) The Elateridae of the Ryukyu Archipelago III (Coleoptera). *Bulletin of the Japan Entomological*

- Academy 3(5): 27-38.
- Ôhira H. (1969) The Elateridae of the Ryukyu Archipelago VI (Coleoptera). Bulletin of Aichi University of Education 18 (Natural Science): 89-102.
- 大平仁夫 (1970) 日本産コメツキムシ科の知見 (V). 昆虫学評論 22: 75-88, 4pls.
- 大平仁夫 (1972) 日本のコメツキムシ (XI) (最終回). 昆虫と自然 7(3): 18-22.
- Ôhira H. (1982) New or little known Elateridae (Coleoptera) from Japan, XXIII. Special Issue to the Memory of Retirement of Emeritus Professor Michio Chûjô: 21-24.
- 大平仁夫 (1997) 日本産ホソクシコメツキ類について. 月刊むし(321): 29-33.
- 大平仁夫・楠井善久 (2006) 琉球列島小島嶼のコメツキムシ(3). 月刊むし(429): 34-39.
- Ohno, S., Y. Tamura, D. Haraguchi, T. Matuyama & T. Kohama (2009) Re-invasions by *Bactrocera dorsalis* complex (Diptera: Tephritidae) occurred after its eradication in Okinawa, Japan, and local differences found in the frequency and temporal patterns of invasions. Applied Entomology and Zoology 44: 643-654.
- 岡 徹 (1982) 宮古島のカマキリ, ナナフシ, 直翅目相. 沖縄生物学会誌(20): 25-29.
- 岡 徹 (1982) 宮古島産ツマグロゼミ (Nipponosemial terminalis Matsumura) の生態に関する知見. 沖縄生物教育研究会誌 (15): 19-24.
- 岡 徹 (1995) ミヤコニイニイの出現期. Cicada 12: 53-55.
- 岡 徹 (2011) 宮古諸島水納島のセミ. Cicada 20:12.
- 岡田正哉 (1992) コブナナフシ伊良部島に産す. 月刊むし (262): 23.
- 岡田正哉 (2000) 来間島で得たスジグロカバマダラの異常個体. 蝶研フィールド(168): 11.
- 岡田正哉 (2000) 蝶類に見られる被捕食嚙咬痕の考察(6)ー宮古諸島で得た嚙咬痕個体. 蝶研フィールド(170): 12-14.
- 岡本大二郎・渡辺文吉郎・後藤 昭 (1975) 南西諸島病害虫調査報告書. 九州農試研究資料 (50). 80pp. 農林省九州農業試験場. 福岡.
- 岡村 純 (2003) ハマヤマトシジミの採集記録ー1986~2003年. 琉球の昆虫(23): 82.
- 沖縄環境分析センター編 (2001) 平良市の保全種及び保全樹ー平良市自然環境保全条例指定保全樹, 保全動・植物図鑑. 85pp. 沖縄県平良市.
- 沖縄県農林水産部編 (1994) 沖縄県ミバエ根絶記念誌. 349pp. 沖縄県農林水産部.
- 沖縄県文化環境部自然保護課編 (2009) 昆虫類. 県立自然公園新規指定調査(宮古郡多良間村) 報告書: 4・93-103. 沖縄県文化環境部自然保護課.
- 沖縄県環境部自然保護課編 (2017) 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版(動物編)ーレッドデータおきなわ. 712pp. 沖縄県環境部自然保護課.
- 尾本和義・砂川博秋・浜川睦文 (1976) 1975年宮古諸島のカワカミシロチョウ. Satsuma (71): 24.
- 尾本恵市(1960)宮古島の蝶類. 蝶と蛾 11: 39-43.
- 長田庸平 (2016) 宮古諸島伊良部島でニセフトコガタヒメカミキリを採集. 月刊むし(549): 61.
- 長田庸平 (2016) 宮古諸島下地島でミヤコゴマフカミキリを採集. 博多虫(18): 70.
- 長田庸平 (2016) 宮古諸島下地島でオキナワツノトンボを採集. 博多虫(18): 70.
- 長田庸平 (2016) 宮古諸島の伊良部島・下地島

- で採集されたカメムシ類 3 種の新分布記録. *Rostria* (60): 55-57.
- 長田庸平 (2017) 宮古諸島で記録された蛾類. *蛾類通信*(281): 144-148.
- 長田庸平 (2020) 2016 年 4 月, 宮古諸島池間島におけるトンボ類の撮影記録. *Korasana* (94): 2.
- 長田庸平 (2020) 宮古諸島 (宮古島・伊良部島) におけるチョウ類の撮影記録. *Korasana* (94): 19-21.
- 長田庸平 (2020) 宮古島におけるクロバネツリアブの追加記録. *Korasana* (94): 76.
- 大城安弘 (1986) 琉球列島産鳴く虫に関する研究 (10). 琉球列島の直翅目相. *沖縄農業* 21 : 29-52.
- 大城安弘 (1988) 宮古島の直翅目相. *琉球の昆虫*(12): 29-32.
- 大城安弘 (1995) 琉球列島産コオロギ科昆虫に関する研究. 131pp. 鳴き虫会. 那覇市.
- 大城安弘・奥島澄子 (1980) タイワンカブトムシ *Oryctes rhinoceros* Linnaeus (鞘翅目: コガネムシ科) の生態学的研究 第1報 琉球列島における分布及び侵入経路について. *沖縄農業* 16 : 15-22.
- 乙部 宏 (2003) 宮古島のキタヤマホソケシマグソコガネ. *鯉角通信*(6): 43.
- Otuka, A., K. Nagayoshi, S. Sanada-Morimura, M. Matsumura, D. Haraguchi & R. Kakazu (2016) Estimation of possible sources for wind-borne re-invasion of *Bactorcera dorsalis* complex (Diptera: Tephritidae) into islands of Okinawa Prefecture, southwestern Japan. *Applied Entomology and Zoology* 51: 21-35.
- Oyafuso, A., N. Arakaki, Y. Sadoyama, M. Kishita, F. Kawamura, M. Ishimine, M. Kinjo & Y. Hirai (2002) Life history of the white grub *Dasylepida* sp. (Coleoptera: Scarabaeidae), a new and severe pest on sugarcane on the Miyako Islands, Okinawa. *Applied Entomology and Zoology* 37: 595-601.
- 佐渡山安常・仲盛広明 (2001) ミヤコケブカアカチャコガネ *Dasylepida* sp. (Coleoptera: Scarabaeidae) の 3 齢幼虫における地中生息深度の変化. *日本応用動物昆虫学会誌* 45: 209-211.
- 佐渡山安常・佐々木健志 (2016) 宮古島から初めて確認されたヒメフチトリゲンゴロウ *Cybister limbatus* (Fabricius) の記録. *Pulex* (95): 693-694.
- 佐渡山安常・小禄博昭・仲盛広明 (2001) 宮古諸島におけるミヤコケブカアカチャコガネ *Dasylepida* sp. (Coleoptera: Scarabaeidae) の幼虫によるサトウキビ地下根茎部の加害. *日本応用動物昆虫学会誌* 45: 89-91.
- 税所康正 (2000) 九州, 沖縄セミ観察記録 1999. *Cicada* 15: 39-44.
- 斎藤秀生 (1976) 宮古島でツヤケシヒゲナガコバネカミキリを採集. *Elytra* 3: 31.
- 酒井 香 (1985) 宮古島のシロテンハナムグリ. *月刊むし*(178): 35.
- 酒井 香 (2003) ハイイロハナムグリの多良間島の記録. *鯉角通信*(6): 19.
- 酒井 香 (2004) 宮古島のカッコウムシ 2 種. *月刊むし*(396): 44.
- 酒井 舜 (2018) 宮古列島多良間島におけるオキナワナガタムシの記録. *月刊むし*(571): 51.
- Samuelson, G. A. (1965) The Cerambycidae (Coleopt.) of the Ryukyu Archipelago II, Lamiinae. *Pacific Insects* 7: 82-130.
- Samuelson, G. A. & J. L. Gressitt (1965) The Cerambycidae (Coleopt.) of the Ryukyu

- Archipelago I. Pacific Insects 7: 47-81.
- 佐野真吾 (2016) 宮古島と池間島におけるアシ
ブトメミズムシの記録. *Rostria* (59): 31-33.
- 佐藤文保・川島逸郎 (2006) 沖縄県 (琉球列島)
ホタル目録. 久米島自然文化センター紀要(6):
51-56.
- 佐藤正孝編 (1984) 種の生物学. 232pp. 建帛
社. 東京.
- 佐藤正孝 (2001) 琉球列島の甲虫相とその保全
I. 甲虫ニュース(133): 1-8.
- 佐藤正孝 (2001) 琉球列島の甲虫相とその保全
II. 甲虫ニュース(134): 11-16.
- Satô, M. (1991) Records of some Coleoptera
from the island of Kurima-jima, the
Ryukyus. *Elytra* 19: 24.
- Satô, M. (1991) Records of some Coleoptera
from the island of Ikema-jima, the
Ryukyus. *Elytra* 19: 150.
- Satô, M. & S. Kasama (1991) Records of some
Carabidae from the island of Tarama-jima,
the Ryukyus. *Elytra* 19: 56.
- Satô, M. & A. Komada (1999) Records of the
aquatic Coleoptera from the island of
Ikema-jima, the Ryukyus. *Elytra* 27:
571-572.
- Satô, M. & Y. Kusui (1991) Records of some
Coleoptera from the island of Tarama-jima,
the Ryukyus. *Elytra* 19: 44.
- 里見純生 (1979) 沖縄におけるサトウキビ土壌
害虫の発生と被害. 熱帯農研集報(31): 66-69.
- 里中正紀 (2014) 九州, 南西諸島, 台湾にすむ
蝶類の分布パターンと地理的変異, そこから
推測される生態の考察. やどりが(242): 2-11.
- 沢田和宏 (1986) 南西諸島未記録のゴミムシダ
マシ若干の分布記録. 甲虫ニュース(73): 3.
- 妹尾俊男 (1982) 宮古島から採集されたヒゲナ
ガゾウムシ. 甲虫ニュース(60): 6.
- 瀬戸山知佳 (2020) サンゴカメムシの宮古列島
大神島からの初記録. *Rostria*(65): 86-87.
- 瀬戸山知佳・小島弘昭・浅野 真 (2020) 宮古
諸島大神島からのトカラインジョウカイモド
キの記録. さやばねニューシリーズ(40):
24-25.
- 柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本年郎・直
海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田
孝・渡辺泰明・山本周平 (2013) 日本産ハネ
カクシ科総目録 (昆虫綱: 甲虫目). 九州大学
総合研究博物館研究報告(11): 69-218.
- 重藤裕彬・末永晴輝・南 雅之・渡辺晃平 (2020)
ヨツモンカメノコハムシの分布記録および日
本国内, 特に琉球列島における分布の現状.
ホシザキグリーン財団研究報告 (23):
227-243.
- 嶋田 勇 (2011) ミヤコニイニイの交尾・産卵
の観察. *Cicada* 20: 21-22.
- 清水清市 (1998) 沖縄県池間島で採集したゲン
ゴロウ類. 月刊むし(333): 42.
- 清水優子・西出雄大 (2013) 沖縄県下地島にお
けるトノサマバッタの異常発生と生活史. 植
物防疫 67:21-26.
- Shimizu, Y., Y. Nishide, S. Tanaka, M.
Murata, N. Sikenbaru, M. Yoza, H.
Miyaguni & Y. Matayosi (2012)
Gregarization of the migratory locust
Locusta migratoria (Orthoptera: Acrididae)
and prompt control on a subtropical island
in Okinawa, Japan. *International Journal
of Tropical Insect Science* 32: 148-157.
- Shiraki, T. (1935) Orthoptera of the Japanese
Empire (Part IV) Phasmidae. *Memoirs of
the Faculty of Science and Agriculture,
Taihoku Imperial University* 14(3): 23-88,
7pls.
- Shiraki, T. (1954) Scientific investigations in

- the Ryukyu Islands (SIRD), Catalogue of injurious insects in Ryukyu Islands. 159pp. Pacific Science Board National Research Council, Washington D. C.
- 白杉滋朗(2000) 南西諸島採集旅行レポート. 鯉角通信(1): 27-36.
- 初宿成彦編(2012) 大阪市立自然史博物館所蔵 甲虫類目録(2)ゴミムリ類, カミキリムシ科ヒメハナカミキリ属, ハムシ科. 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第44集. 372pp. 大阪市立自然史博物館, 大阪市.
- 初宿成彦編(2015) 大阪市立自然史博物館所蔵 甲虫類目録(4)ハネカクシ科 1, コメツキムシ科 2, テントウムシ科. 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第47集. 145pp. 大阪市立自然史博物館, 大阪市.
- 惣慶裕幸・土川浩司(2005) 宮古列島で採集したタマムシとカミキリムシ. 月刊むし(407): 26-27.
- 楚南仁博(1924) 沖縄諸島の蝶類. 台湾博物学会会報(68): 77-104.
- 楚南仁博(1932) モンシロテフ及びベニシジミ 宮古島に産す. *Zephyrus* 4: 337.
- 須田 亨(2018) 伊良部島でサトユミアシゴミムシダマシを採集. さやばねニューシリーズ(32) 38.
- 須田 亨(2020) シモジマルキマワリの伊良部島からの記録. さやばねニューシリーズ(37) 32.
- 杉本雅志(1996) 多良間島の直翅類. ぱったりぎす(108): 58-59.
- 杉本雅志(2004) 2003年, カワカミシロチョウの確認データ. 琉球の昆虫(24): 70.
- 杉本雅志・小松 貴・内田晃士・盛口 満(2018) モリゴキブリ類数種の知見. 琉球の昆虫(42): 200-201.
- 杉本美華(2009) 日本産ミノガ科のミノの形態(2). 昆虫(ニューシリーズ) 12: 17-29.
- 杉本俊一郎(1995) 琉球列島で採集されたアブラムシ類. *Rostria* (44): 5-16.
- 杉村光俊・岡崎幹人(2001) 多良間島のトンボ. 昆虫と自然 36(6): 44.
- 杉村光俊・岡崎幹人(2002) 南西諸島のトンボ類における記録. 昆虫と自然 37(5): 22.
- 砂川博秋(1976) 宮古島から新しく記録される蛾 10種. *Larva*(10): 15-16.
- 砂川博秋(2007) 宮古諸島・宮古島と来間島のチョウー1999年~2006年の調査. 宮古島市総合博物館紀要(11): 79-88.
- 砂川博秋(2008) クロマダラソテツシジミの斑紋異常型について. 宮古島市総合博物館紀要(12): 86.
- 砂川博秋(2015) 宮古島でのタガメの記録. 琉球の昆虫(39): 20.
- 砂川博秋(2015) 宮古島でのキョウチクトウスズメの記録. 琉球の昆虫(39): 85.
- 砂川博秋(2017) 宮古諸島におけるカワカミシロチョウの大挙飛来. 宮古島市総合博物館紀要(21): 235-236.
- 砂川博秋(2017) 宮古島におけるクロツバメの大発生(2015年). 宮古島市総合博物館紀要(21): 237-238.
- 砂川博秋・鴨川正道(2008) 宮古諸島におけるクロマダラソテツシジミの発生. 宮古島市総合博物館紀要(12): 81-85.
- 砂川博秋・小浜継雄(2003) 宮古島および池間島におけるヒメキトンボの記録. 月刊むし(394): 22-23.
- 砂川博秋・小浜継雄(2006) 宮古島でベニトンボを採集. 月刊むし(430): 6.
- 砂川博秋・小浜継雄(2017) 宮古諸島の蛾. 宮古島市総合博物館紀要(21): 193-234.
- 砂川博秋・浜川睦文・尾本和義(1976) 宮古群島の蝶類. *Larva* (10): 1-8.

- 鈴木浩文 (1997) DNA から見たホタルの系統と配偶システム. *インセクタリウム* 34: 170-175.
- 田端 純・安居拓恵・辻井 直・安田哲也 (2017) 交信攪乱法—チョウ目以外の害虫における進展と展望. *日本応用動物昆虫学会誌* 61: 63-71.
- Tachikawa, T. (1963) A new and economically important parasite of a sugarcane scale from the Ryukyus (Hymenoptera: Chalcidoidea: Encyrtidae). *Mushi* 37: 131-134.
- 多田弘一 (2002) 伊良部島でシロオビマダラを採集. *三重のメモ蝶*(127): 1303-1304.
- 多田弘一 (2002) 2001 年, 沖縄県宮古諸島伊良部島でのアサギマダラのマーキング調査報告. *三重のメモ蝶*(140): 1433-1436.
- 多田弘一 (2002) 伊良部島でヒメアサギマダラを採集. *三重のメモ蝶*(150): 1543.
- 多田弘一 (2002) 2002 年マーキング初め沖縄県宮古郡伊良部島にて. *三重のメモ蝶*(157): 1612-1613.
- 多田弘一 (2003) 伊良部島でのアサギマダラのマーキングと再捕獲の記録. *三重のメモ蝶* (166): 1713.
- 多賀敏正 (2017) シロオビアゲハのちょっとした異常型・宮古島市 (沖縄県). *めもてふ* (328): 3616-3617.
- 多賀敏正 (2018) ジャコウアゲハ宮古島亜種の季節変異について. *やどりが*(256): 49-51.
- Takagi, S. (1965) On the scale insects of the genus *Aulacaspis* from the Ryukyus (Homoptera: Coccoidea). *Kontyû* 33: 39-41.
- Takahashi, K. (2017) Notes on the group of *Malthinus mucoreus* (Coleoptera, Cantharidae, Malthininae) from the Ryukyu Islands, Southwestern Japan. *Elytra, New Series* 7: 287-295.
- 高嶺朝淳 (1978) ウリミバエコマユバチを確認. *那覇植物防疫情報*(31): 165.
- 高嶺英恒 (1981) 宮古島 (池間島) のアリ類 1. *沖縄生物教育研究会誌*(14): 49-50.
- 高良拓夫 (1981) 多良間島の蝶類. *沖縄生物教育研究会誌*(14): 47-48.
- 高良鉄夫 (1954) 琉球におけるサツマイモメイガ並びにイモゾウの傳播と防除. *植物防疫* 8: 436-438.
- Takara, T. (1956) Provisional list of butterflies in the Ryukyu Islands. *Science Bulletin of Agriculture & Home Economics Division, University of the Ryukyus* (3): 34-122, 2pls.
- Takara, T. (1957) Provisional list of Hemiptera (Heteroptera) in the Ryukyu Islands. *Science Bulletin of Agriculture & Home Economics Division, University of the Ryukyus* (4): 11-90.
- 高良鉄夫・東 清二 (1969) 沖縄から新しく記録される害虫 3 種. *沖縄農業* 8: 28-33..
- 高良鉄夫・東 清二 (1973) 解説沖縄の昆虫. 栗林 慧, *沖縄の昆虫*: 151-181. 学習研究社. 東京.
- Takara, T. & S. Higashihirachi (1964) Provisional list of Coccoidea (Homoptera) in the Ryukyu Islands. *Journal of Okinawa Agriculture* 3: 1-17.
- 高須賀信悟 (1975) 多良間島の蝶類について. *Crude*(12): 11-12.
- 竹内幸夫 (2001) 宮古島に出現したオキナワクワカミキリ. *月刊むし*(365): 47.
- 滝沢春雄 (2007) 日本産ハムシ科生態覚書(2). *神奈川虫報*(157): 17-26.
- 滝沢春雄 (2007) 日本産ハムシ科生態覚書(3). *神奈川虫報*(158): 37-48.

- 滝沢春雄 (2012) 日本産ハムシ科生態覚書(6).
神奈川虫報(177): 33-51.
- 滝沢春雄 (2013) 日本産ハムシ科生態覚書(7).
神奈川虫報(179): 17-33.
- 滝沢春雄 (2014) 日本産ハムシ科生態覚書(8).
神奈川虫報(182): 37-46.
- 玉置高志 (2004) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 (沖縄県). めもてふ (180):
1906-1907.
- 玉置高志 (2004) 伊良部島でタイワンアサギマ
ダラを採集 (沖縄県). めもてふ (182): 1933.
- 玉置高志 (2004) アサギマダラのマーキング・
2月の伊良部島 (沖縄県). めもてふ (190):
2041.
- 玉置高志 (2004) 伊良部島でカワカミシロチョ
ウを採集 (沖縄県). めもてふ (191): 2055.
- 玉置高志 (2004) 宮古島でナガサキアゲハを目
撃 (沖縄県). めもてふ (193): 2073.
- 玉置高志 (2005) アサギマダラのマーキング・
11月の宮古諸島 (沖縄県). めもてふ (195):
2099.
- 玉置高志 (2005) 伊良部島でウスコモンマダラ
を採集 (沖縄県). めもてふ (205): 2231.
- 玉置高志 (2005) 伊良部島でカワカミシロチョ
ウを採集 (沖縄県). めもてふ (207): 2251.
- 玉置高志 (2006) 宮古島でナガサキアゲハを採
集 (沖縄県). めもてふ (209): 2283.
- 玉置高志 (2006) 宮古・八重山のアサギマダラ・
11月中旬～12月 (沖縄県). めもてふ (211):
2310-2313.
- 玉置高志 (2006) 伊良部島でシロオビマダラを
採集 (沖縄県). めもてふ (213): 2335.
- 玉置高志 (2006) 伊良部島でヒメアサギマダラ
を採集 (沖縄県). めもてふ (214): 2347.
- 玉置高志 (2006) 宮古・八重山のアサギマダラ・
2006年3月 (沖縄県). めもてふ (218): 2404.
- 玉置高志 (2006) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 5月 (沖縄県). めもてふ (220):
2426.
- 玉置高志 (2007) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 11月 (沖縄県). めもてふ (228):
2525.
- 玉置高志 (2007) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 2～3月 (沖縄県). めもてふ (235):
2617.
- 玉置高志 (2007) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 4～5月 (沖縄県). めもてふ (239):
2662.
- 玉置高志 (2008) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 10～12月 (沖縄県). めもてふ
(244): 2729-2731.
- 玉置高志 (2008) アサギマダラの再捕獲 10例・
宮古八重山 (沖縄県). めもてふ (249):
2797-2799.
- 玉置高志 (2008) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 1～5月 (沖縄県). めもてふ (253):
2844-2846.
- 玉置高志 (2009) アサギマダラのマーキング・
宮古八重山 10～12月 (沖縄県). めもてふ
(257): 2888-2889.
- 玉置高志 (2009) 宮古諸島のルリウラナミシジ
ミ・2008年 (沖縄県). めもてふ (258): 2892.
- 玉置高志 (2009) 伊良部島でヒメアサギマダラ
を採集 (沖縄県). めもてふ (258): 2892.
- 玉置高志 (2009) アサギマダラの再捕獲 5例・
宮古八重山 (沖縄県). めもてふ (258):
2895-2896.
- 玉置高志 (2010) 宮古島でキタテハを採集 (沖
縄県). めもてふ (268): 2997.
- 玉置高志 (2010) 伊良部島でタイワンアサギマ
ダラを採集 (沖縄県). めもてふ (274): 3057.
- 玉置高志 (2011) 宮古諸島のルリウラナミシジ
ミ・2010年 (沖縄県). めもてふ (279): 3110.
- 玉置高志 (2012) アサギマダラのマーキング・

- 宮古八重山 2011 年 (沖縄県). めもてふ (291): 3231-3232.
- 玉置高志 (2013) アサギマダラのマーキング・宮古八重山 2012 年 (沖縄県). めもてふ (301): 3345-3346.
- 玉置高志 (2014) 池間島でホリイコシジミを確認・宮古島市(沖縄県). めもてふ (309): 3424.
- 玉置高志 (2014) アサギマダラのマーキング・宮古八重山 2013 年 (沖縄県). めもてふ (309): 3425-3426.
- 玉置高志 (2014) 池間島でイワカワシジミを採集・宮古島市(沖縄県). めもてふ (311): 3447.
- 玉置高志 (2016) 伊良部島でカワカミシロチョウを採集・宮古島市 (沖縄県). めもてふ (325): 3589.
- 玉置高志 (2017) 宮古諸島でカワカミシロチョウを採集・宮古島市 (沖縄県). めもてふ (330): 3636.
- 玉置高志 (2017) 宮古島でルリウラナミシジミを採集・宮古島市 (沖縄県). めもてふ (330): 3640.
- 玉置高志 (2018) 宮古島でアオスジアゲハの奇形を採集 (沖縄県). めもてふ (331): 3646.
- 玉置高志 (2018) 宮古島でイワサキタテハモドキを採集 (沖縄県). めもてふ (331): 3650.
- 玉置高志 (2018) 伊良部島でリュウキュウムラサキの赤斑型を採集 (沖縄県). めもてふ (335): 3690.
- 玉置高志 (2018) 宮古島でアオスジアゲハの黒化型を採集 (沖縄県). めもてふ (336): 3699.
- 玉置高志 (2019) 宮古島でマルバネルリマダラを採集 (沖縄県). めもてふ (337): 3714.
- 玉置高志 (2019) 伊良部島でシロオビマダラを採集 (沖縄県). めもてふ (339): 3731.
- 玉置高志 (2019) クチナシの蕾からイワカワシジミ幼虫を採集・宮古島 (沖縄県). めもてふ (340): 3742.
- 玉置高志 (2019) 宮古島でイワサキタテハモドキを採集 (沖縄県). めもてふ (340): 3744.
- 玉置高志 (2019) ジャコウアゲハとベニモンアゲハが交尾・伊良部島 (沖縄県). めもてふ (341): 3751.
- 玉置高志 (2019) 多良間島でホリイコシジミを採集 (沖縄県). めもてふ (341): 3752.
- 玉置高志 (2019) 宮古島でカワカミシロチョウを採集 (沖縄県). めもてふ (341): 3752.
- 玉置高志 (2020) 伊良部島でヤエヤマムラサキを採集 (沖縄県). めもてふ (342): 3765.
- 田村昭夫・木村正明 (2014) 4月に宮古島で採集した移動直後のクロマダラソテツシジミ. 月刊むし(518): 47.
- 田中 章・桐谷圭治 (1987) 馬毛島で大発生したトノサマバッタ II. 大発生の終幕. インセクタリウム 24: 330-337.
- 田中 洋 (1976) 沖縄県の蝶類記 [3] クロボシセセリ宮古島にも分布. *Satsuma* (71): 28.
- 田中 洋 (1976) 宮古島でキョウチクトウスズメ幼虫を観察. *Satsuma* (72): 169.
- 田中 洋 (1977) 宮古島の蝶類 採集・観察報告 (1975年5月). 琉球の昆虫(1): 47-52.
- 田中 洋・浜川睦文 (1976) 多良間島でウラギンシジミを採集. *Satsuma* (71): 30.
- 田塾 正 (1972) 琉球諸島の蜂類 (セイボウ科・アナバチ科). 生物研究 16: 22-25.
- 田塾 正 (1987) 琉球産スズメバチ・ドロバチ類について. 福井虫報(1): 11-14.
- 田塾 正・室田忠男・野坂千津子 (1985) 先島諸島の蜂類について. 蜂友通信(23): 27-34.
- 太郎良和彦 (2007) 新しいタイプの農薬, 「ベイト剤」を用いたさとうきび害虫ハリガネムシの防除. 砂糖類情報 2007. 6: 16-21.
- 太郎良和彦・新垣則雄・上原数見・伊志嶺正人・小林 彩・永山敦士 (2007) Fipronil ベイト剤を用いたサトウキビ害虫ハリガネムシの防

- 除. 日本応用動物昆虫学会誌 51: 129-133.
- 樽 宗一郎 (2020) 伊良部島におけるババツノヒゲアリツカムシの記録. さやばねニューシリーズ(3): 19.
- 寺田 剛 (2016) 日本昆虫学会(編) 日本の昆虫 Vol. 7 ニセマイコガ科. 221pp. 権歌書房. 福岡.
- 寺山 守 (1986) アリーその分布拡大と種組成の変化. 桐谷圭治(編) 日本の昆虫—侵略と攪乱の生態学: 43-51. 東海大学出版会. 東京.
- 寺山 守・高嶺英恒・久保田 敏 (2009) 沖縄のアリ類. 165pp. 沖縄.
- 寺山 守・須田博久・室田忠男・羽田義任・田 埜 正 (2011) 日本のアリバチ—美しいアリには手をだすな. 月刊むし(481): 12-25.
- 照屋林宏・新城朝栄・新城玄隆・根川 守 (1977) コガネムシの生態と防除に関する研究 1. 宮古島におけるアオドウガネの異常発生の実態および幼虫の防除時期と被害防止の効果. 九州病害虫研究会報 23: 132-136.
- 照屋林宏・外間数男・比嘉俊昭・川満恵清・根川 守 (1978) コガネムシの生態と防除に関する研究 4. サトウキビ畑におけるアオドウガネの防除について. 九州病害虫研究会報 24: 139-141.
- Tokuda, M., S. Tanaka & D-H. Zhu (2010) Multiple origins of *Locusta migratoria* (Orthoptera: Acrididae) in the Japanese Archipelago and the presence of two major clades in the world: evidence from a molecular approach. Biological Journal of the Linnean Society 99: 570-581.
- Tokuda, M., S. Tanaka, K. Maeno, K. Harano, S. Wakamura, H. Yasui, N. Arakaki, T. Akino & M. Fukaya (2010) A two-step mechanism controls the timing of behaviour leading to emergence from soil in adult males of the scarab beetle *Dasylepida ishigakiensis*. Physiological Entomology 35: 231-239.
- 當間孝子・宮城一郎 (1990) 琉球列島に産する蚊の地理的分布. 沖縄生物学会誌(28): 11-23.
- 当山昌直・久貝勝盛・知念盛俊・下謝名松栄・中玉利澄男 (1981) 宮古群島の動物に関する文献目録 (暫定). 沖縄生物教育研究会誌(14): 75-83.
- 遠山雅夫・畑山武一郎 (1985) ホソコバネオオハナノミ亜科について. 月刊むし(176): 18-24.
- 津止健市・東 清二 (1971) 沖縄におけるサトウキビの病害虫. 植物防疫 25: 435-442.
- Tsuji, N. & H. Yoshitake (2020) A taxonomic study of the Gasterocercini genus *Orochlesis* Pascoe (Coleoptera, Curculionidae, Cryptorhynchinae) in Japan. Elytra, New Series 10: 65-103.
- 積木久明編 (2011) 環境 Eco 選書 4 地球温暖化と南方性害虫. 236pp. 北隆館. 東京.
- Uechi, N., F. Kawamura, M. Tokuda & J. Yukawa (2002) A mango pest, *Procontarinia mangicola* (Shi) com. nov. (Diptera: Cecidomyiidae), recently found in Okinawa, Japan. Applied Entomology and Zoology 37: 589-593.
- 上地奈美・大石 毅・安田慶次・山岸健三・谷口昌弘・湯川淳一 (2007) ランツボミタマバエ *Contarinia maculipennis* (双翅目: タマバエ科) の寄生蜂の発見. 九州病害虫研究会報 53: 107-110.
- 上地泰廣・鈴木 互 (2008) 宮古島で採集されたツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシ. 甲虫ニュース(163): 14.
- 上地泰廣・鈴木 互 (2009) 宮古島におけるウバタマコメツキの記録. 甲虫ニュース(167):

22.
 上地泰廣・鈴木 互 (2009) 宮古島におけるク
 ロツツマグソコガネの採集記録. 鯉角通信
 (18): 37.
- 上田 丞 (1964) 琉球列島採集蜻蛉類目録. 宇
 都宮短期大学琉球学術調査報告第 1 集:
 149-151.
- 植村好延・青嶋健文 (2017) 日本産蝶類分布表.
 やどりが(254): 18-31.
- 上里卓己 (2008) 宮古島においてサトウキビ畑
 で多発生したヤエヤマニセツツマグソコガネ.
 鯉角通信(17): 59-62.
- 上里卓己・新垣則雄 (2008) 沖縄県宮古群島に
 侵入したシロスジオサゾウムシ
Rhabdoscelus similis (Chevrolat)の発生状
 況. 九州病害虫研究会報 54: 127-131.
- 上里卓己・瑞慶山浩・島谷真幸・山口綾子・兒
 玉博聖・渡嘉敷唯彰・若村定男 (2011) 琉球
 列島におけるアフリカシロナヨトウの大発生.
 植物防疫 65: 365-370.
- 上杉兼司 (1983) 蝶類成虫の天敵 I. 1982 年
 における目撃記録. 琉球の昆虫(8): 13-14.
- 上杉兼司・野林千枝 (1983) 沖縄諸島における
 メスアカムラサキ *Hypolimnas misippus* の
 大発生 (1982). 琉球の昆虫(7): 85-87.
- 梅林満智也 (1979) タイワンアオバセセリ宮古
 島で採集される. 琉球の昆虫(3): 6.
- 梅野 明 (1933) 私の採集した宮古島の蝶類.
Zephyrus 5: 33-35.
- Wakamura, S., H. Yasui, T. Akino, T. Yasuda,
 M. Fukaya, S. Tanaka, T. Maeda, N.
 Arakaki, A. Nagayama, Y. Sadoyama, M.
 Kishita, A. Oyafuso, Y. Hokama, A.
 Kobayashi, K. Tarora, T. Uesato, A. Miyagi
 & J. Osuga (2009) Identification of
 (R)-2-butanol as a sex attractant
 pheromone of the white grub beetle
Dasylepida ishigakiensis (Coleoptera:
 Scarabaeidae), a serious sugarcane pest in
 the Miyako Islands of Japan. *Applied
 Entomology and Zoology* 44: 231-239.
- Wakamura, S., H. Yasui, F. Mochizuki, T.
 Fukumoto, N. Arakaki, A. Nagayama, T.
 Uesato, A. Miyagi, H. Oroku, S. Tanaka, M.
 Tokuda, M. Fukaya, T. Akino, Y. Hirai & M.
 Shiga (2009) Formulation of highly volatile
 pheromone of the white grub beetle
Dasylepida ishigakiensis (Coleoptera:
 Scarabaeidae) to develop monitoring traps.
Applied Entomology and Zoology 44:
 579-586.
- 渡辺賢一・小浜継雄 (1986) 沖縄のトンボ. 70pp.
 7pls. 沖縄県立博物館.
- 渡辺恭平 (2017) 日本昆虫学会 (編) 日本の昆
 虫 Vol. 8 ヒメバチ科, ウスマルヒメバチ亜科,
 ハマキヒメバチ族. 402pp. 樺歌書房. 福岡,
 屋富祖昌子・金城政勝・林 正美・小浜継雄・
 佐々木健志・木村正明・河村 太編 (2002)
 東 清二 (監修), 増補改訂琉球列島産昆虫目
 録. 570pp. 沖縄生物学会. 沖縄・西原.
- 八木正道 (2002) 沖縄県宮古島で採集したゴマ
 ダラカミキリ. 月刊むし(382): 19.
- 焼田理一郎・喜多英人 (2008) 池間島から未記
 録のトンボ. 琉球の昆虫(32): 22.
- 焼田理一郎・小浜継雄 (2002) 沖縄県産トンボ
 類分布資料. 琉球の昆虫(21): 1-22.
- 焼田理一郎・小浜継雄 (2006) 沖縄県産トンボ
 類分布資料・補遺(1). 琉球の昆虫(30): 25-35.
- 山田仁子 (1999) 日本産カスリヨコバイ属の分
 布. *Rostria* (48): 43-48.
- 山本一裕 (1975) 楨原寛氏の琉球諸島のトンボ
 の採集品. *Satsuma*(69): 19-20.
- 山根正気 (1986) 南西諸島におけるクマバチと
 アシナガバチの分布パターン. 木元新作(編)

- 日本の昆虫地理学—変異性と種分化をめぐって: 43-49. 東海大学出版会. 東京.
- Yamane, S. (1987) The Vespinae of the Ryukyu Islands, Japan (Hymenoptera, Vespidae). *Kontyû* 55: 628-638.
- 山根正気 (1988) 琉球列島のスズメバチ. *Satsuma*(100): 161-174.
- Yamane, S. & T. Kifune (1991) Detailed data of the stylopized Eumenidae included in the paper of Sk. Yamane (1990). *New Entomologist* 40: 11-12.
- Yamane, S. & T. Tano (1983) Studies on the genus *Anterhynchium* and its related genera of the Ryûkyû Islands, Japan (Hymenoptera, Eumenidae). *Memoirs of the Kagoshima University Research Center for the South Pacific* 41: 119-132.
- Yamane, S., S. Ikudome & K. Tomiyama (1983) *Xylocopa amamensis* and *X. appendiculata* in the Northern Ryûkyûs, with notes on the distribution pattern of the Ryûkyû carpenter bees (Hymenoptera, Anthophoridae). *Kontyû* 51: 435-440.
- 山下秋厚・金井賢一・山根正気 (2019) 鹿児島大学理学部の野外活動で収集された直翅類. *Satsuma* (163): 57-62..
- 屋代弘孝 (1930) 宮古島の蝶類. *Zephyrus* 2: 247-251.
- 屋代弘孝 (1959) 琉球島弧の昆虫相の推移に就いて. *日本生物地理学会会報* 20(12): 59-65.
- 屋代弘孝・坂口総一郎・安座間喜勝 (1959) 昆虫綱. 岡田弥一郎 (主編) 沖縄産動物目録: 234-366. 沖縄生物教育研究会.
- 安田慶次 (1986) 沖縄におけるセスジツチイナゴの島間の形態比較. 沖縄県農業試験場研究報告(11): 61-66.
- 安田慶次・小濱継雄 (1990) 沖縄県におけるイモゾウムシとアリモドキゾウムシの分布. 九州病害虫研究会報 36: 123-125.
- 安田慶次・石原博一・藤崎憲治・金城常雄・新城長栄・寄合長弘 (1981) カンシャコバナナガカメムシに関する研究 第1報 サトウキビの栽培条件と発生との関係. 九州病害虫研究会報 27: 127-129.
- 安田慶次・法橋信彦・小濱継雄 (1984) サトウキビ畑におけるハリガネムシの産卵場所, 若齢幼虫の生息場所について. 沖縄県農業試験場研究報告(9): 73-77.
- 安田慶次・小濱継雄・法橋信彦 (1989) 不萌芽防止のための粒剤使用によるハリガネムシの防除. 沖縄県農業試験場研究報告(13): 71-78.
- 安居拓恵・深谷 緑・若村定男・新垣則雄 (2004) コガネムシ類の行動制御因子: 嗅覚刺激と視覚刺激. *植物防疫* 58: 351-356.
- Yasui, H., S. Wakamura, N. Arakaki, M. Kishita & Y. Sadoyama (2003) Anthranilic acid: a free amino-acid pheromone in the black chafer, *Holotrichia loochoana loochoana*. *Chemoecology* 13: 75-80.
- Yasui, H., S. Wakamura, N. Arakaki, T. Yasuda, T. Akino & M. Fukaya (2007) Collection and quantification of airborne pheromone from individual females of the black chafer *Holotrichia loochoana loochoana* (Coleoptera: Scarabaeidae): Heterogeneity of feral females in respect to pheromone release. *Applied Entomology and Zoology* 42: 143-150.
- Yasui, H., M. Fukaya, S. Wakamura, T. Akino, T. Yasuda, A. Kobayashi & N. Arakaki (2007) Aggregation of the black chafer *Holotrichia loochoana loochoana* (Sawada) (Coleoptera: Scarabaeidae): Function of female pheromone and possible

- adaptive significance. *Applied Entomology and Zoology* 42: 507-515.
- Yasui, H., S. Wakamura, S. Tanaka, K. Harano, F. Mochizuki, A. Nagayama, Y. Hokama & N. Arakaki (2010) Quantification of 2-butanol as a sex attractant pheromone and related alcohols emitted by individual white grub beetle, *Dasylepida ishigakiensis* (Coleoptera: Scarabaeidae). *Applied Entomology and Zoology* 45: 129-135.
- Yasui, H., J. Inouchi, S. Wakamura, M. Fukaya, T. Akino & N. Arakaki (2012) Male mate searching behavior in the black chafer *Holotrichia loochooana loochooana* (Sawada) (Coleoptera: Scarabaeidae): response to pheromone lures of various colors and intensities. *Journal of Ethology* 30: 233-238.
- Yasumatsu, K. & Y. Hirashima (1964) Red-haired leaf-cutter bees of the group of *Megachile bicolor* from Japan, the Ryukyus and Formosa (Hymenoptera, Megachilidae). *Kontyû* 32: 175-187.
- Yasumatsu, K. & Y. Hirashima (1965) Bees (excluding Halictidae) of the Ryukyu Islands taken in the 1963 and 1964 surveys (Hymenoptera, Apoidea). *Kontyû* 33: 247-259.
- 米沢尚実・西村成賢 (2007) 琉球列島のハウジヤク類 (スズメガ科) に関する記録. *やどりが*(212): 19-24.
- Yosii, R. (1965) On some Collembola of Japan and adjacent countries. *Contributions from the Biological Laboratory, Kyoto University* (19): 1-71.
- 吉松慎一・上里卓己・指宿 浩・湯田達也 (2011) 日本で初めて害虫化したアフリカシロナヨトウとこれまでの成虫の採集記録. *蛾類通信* (260): 243-245.
- 吉本 浩 (1997) 多良間島で得られた日本未記録のクロクモアツバ (新称) について. *蛾類通信*(196): 337-338.
- 吉武 啓 (1997) 宮古島におけるクニヨシシロオビゾウムシの記録. *甲虫ニュース*(120): 13.
- Yoshitake, H. (2020) Additional records of *Allaeotes niger* He, Zhang et Pelsue (Coleoptera, Dryophthoridae, Stromboscerinae) from the Miyako Islands, Ryukyus, Japan. *Elytra, New Series* 10: 276.
- 吉武 啓・源河正明・小島弘昭 (2020) 日本初記録のシナガワハギコガタゾウムシ (和名新称) *Tychius (Tychius) brevisculus* Desbrochers des Loges (ゾウムシ科ゾウムシ亜科コガタゾウムシ族). *さやばねニューシリーズ*(40): 21-24.
- 吉富博之・林 尚希 (2011) 日本産ジョウカイモドキ科とその近縁科のリスト. *さやばねニューシリーズ*(2): 18-24.
- 吉富博之・佐藤正孝 (2003) 日本産ヒラタドロムシ科のチェックリストと覚え書き. *甲虫ニュース*(142): 7-10.

